



www.visitMALTA.com

Sponsored by



マルタ航空配信 マルタ情報サイト
<http://www.maltatrulymediterranean.com/jp/>

Alan Grech

マルタ
Malta & Gozo



The Maltese Cross

2010 Winter



FLY to MALTA

地中海の楽園へ



次のイベント、会議は地中海で...

マルタが歩んできた7000年の歴史に、最高級の5つ星ホテル、充実した会議場設備、華やかなナイトライフ、そして数多くの世界遺産が見事に調和し、溶け込んでいます。

イベントや国際会議を地中海で開催してみませんか。マルタ航空は皆様をヨーロッパの主要都市から3時間弱のフライトで、マルタまでご案内いたします！

Tel: 03-3569-0727 Fax: 03-3571-0515

E-mail: airmalta@mtajapan.com

Website: www.mtajapan.com

 airmalta

www.airmalta.com

快適かつスムーズな同日乗り継ぎが可能な
ヴァージンアトランティック航空と
マルタ航空で楽しくマルタへお越しください！



London

3時間でひとつ飛び。
地中海に浮かぶ世界遺産の国、
陽光の楽園マルタへ。

Go! Come! Malta! Tokyo

 airmalta www.airmalta.com

 virgin atlantic www.virginatlantic.co.jp





マルタ観光局
ジョセフ・ガーリア

Mr. Joseph Galea
Director International Marketing
Malta Tourism Authority



日本の皆さまへ
'Merħba'

メルħbaとはマルタ語で 'ようこそ' と言う意味です。マルタ観光局を代表して皆様を地中海の真ん中の私たちの島、マルタへのお越しを歓迎いたします。

マルタの島々には、皆さまを夢中にさせる数多くの魅力があふれています。穏やかな気候と興味深い文化と歴史、貴重な芸術作品の数々をお楽しみいただけます。地中海ならではのリラックスした時間を、紺碧の海に囲まれたマルタでは是非過ぎてみてください。

マルタへの日本人渡航者数が近年増えてきており、大変嬉しく思います。日本からの皆さまはさまざまな目的でマルタへお越しいただいております。地中海クルーズでは寄港地として少しだけマルタに立ち寄られますが、観光資源が豊富なマルタに魅了され、日本から再度お越しいただく方が増えています。英語の勉強のため、マルタへ留学される方やマラソン、ダイビング、ウォーキング、トライアスロンなどスポーツを楽しむ目的でお越しになる方も年々増えてきております。どのような目的であっても、マルタは皆様の希望を満足させる自信があります

'ようこそ' 皆さまを旧知の友のように歓迎いたします
皆さまの訪問に心からのMerħbaを送ります。



The Maltese Cross

2010年 Winter

Contents

◆ イベントガイド	1
◆ 観光ガイド	3
◆ ここだけは 行かなくては (イムディーナ&ラバト編)	25
◆ ホップオン・ホップオフバス	27
◆ マルタのクリスマス	28
◆ MICE開催国として	29
◆ 巡り方のヒント	31
◆ アクティビティガイド	33
◆ マルタショッピングガイド	34
◆ イル・マルティエヤ	35
◆ アラーム	37
◆ 泊まる (ホテルガイド)	39
◆ 語学学校	41
◆ 食べる	44
◆ トラベルインフメーション	45
◆ マルタ航空のお薦めする 滞在中プチ旅行	49
◆ マルタ航空からのご案内	51
◆ 編集後記	54
◆ クーポン	55



Holidays (マルタの祝祭日)

1月 1日	ニューイヤーズデイ	National Holiday
2月 10日	聖パウロ難破船記念日	Public Holiday
3月 19日	聖ヨセフ祝日	Public Holiday
31日	自由の日	National Holiday
4月 22日	聖金曜日(年によって異なる)	Public Holiday
24日	労働の日	Public Holiday
5月 1日	メーデー	Public Holiday
6月 7日	6月7日の記念日	National Holiday
29日	聖ペトロと聖パウロの祝日	Public Holiday
8月 15日	聖マリア被昇天祭	Public Holiday
9月 8日	勝利の日	National Holiday
21日	独立記念日	National Holiday
12月 8日	聖母マリア懐胎の日	Public Holiday
13日	共和制施行日	National Holiday
25日	クリスマス	Public Holiday

Public Holidayは宗教的要素の強い休日

National Holidayは歴史、政治的要素の強い休日

インガーディア2010・2011年の開催日

マルタの歴史的観光イベントとして人気のある二つの催しは、悲劇の舞台としてその姿をとどめるセントエルモ砦(ヴァレッタ市)で定期的に開催されます。騎士たちの隊列や号砲の迫力、そしてアラームではナポレオン軍の上陸とマルタ軍との会戦の様を再現している臨場感あふれる催しとして見逃せません。

インガーディアは毎月2~3回、アラームは月1回程度です。両イベントとも、年間開催スケジュールが決まっています。下記の開催日程表をご参考ください。(開催は天候の都合により中止されることがあります)

2010・2011年開催予定日

2010年10月	3, 10, 17, 24
11月	7, 14
12月	26
2011年1月	2
2月	6, 13, 20, 27
3月	6, 13, 20, 27
4月	3, 10, 17
5月	1, 8, 15, 22, 29
6月	5, 12, 19, 26
7月	3, 10
8月	—
9月	25
10月	2, 9, 16, 23, 30
11月	6, 13, 20
12月	—



日曜日 (開催日程表参照)

時間 午前11時00分より (約40分)

見学料金は

大人 EUR 5.00 学生 EUR 3.00 子供 EUR 2.00 (6-12歳)

団体割引券もごさいます。

予告なしに変更となる事がございます。

(注) 赤字はアラーム開催日



マルタの国旗は、赤と白、二色の縦ストライプに1942年4月15日に英国王ジョージ6世によってマルタに与えられたジョージクロス勲章を左上角に描いています。ノルマン人のルッジェーロ伯爵はマルタ島からアラビア人を排除するためにマルタにきました。赤と白の国を表す色は、マルタ人の親切なもてなしに感動したルッジェーロ伯爵が1090年にマルタ人に与えたと言われています。

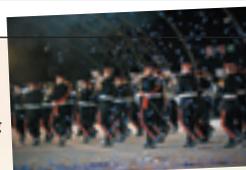
Malta event guide

マルタの主なイベント
(2010年10月~2011年9月)

10月9、10日

マルタ
ミリタリータトゥー

www.maltamilitarytattoo.org



10月16日

A Night in
Casal Fornaro
(パンの町オルミのお祭り)

www.casalfornaro.com

10月23日

チョコレート
フェスティバル

チョコレートのお菓子、食べ物はもちろん、チョコレートで作った機関車やディスプレイが並び、町はチョコレートのお菓子を販売する屋台に群がる人々で賑います。チョコレートをテーマにしたイベントや歴史の紹介などチョコレート好きにはたまらないイベントです。



12月1日~1月1日

クリスマスとニューイヤーのお祝い

2月10日

聖パウロの
難破船記念のお祝い

マルタにカトリックを伝えた聖パウロを祝う、一年で最初に行われるフェスタです。会場となるヴァレッタの町では紙吹雪が舞い、大変賑やかになります。



2月27日

ランドローバー
マルタ国際マラソン大会

3月4~8日

カーニバル



4月17~24日

ホーリーウィーク

4月29、30日

マルタ
国際花火大会

2004年EUに加盟した事を記念し開催されるようになった花火大会は今年で7年目を迎えます。地元マルタを含め各国のチームが音楽に合わせて海上で花火を打ち上げます。日本の花火大会とはまた違った迫力をお楽しみください。



5月6~8日

イムディーナ 中世と花のフェスティバル



中世の趣が色濃く残る古都イムディーナを美しい花々で彩り、中世の都イムディーナをご体験いただけるイベントです。街の中には美しい貴族のドレスを着た夫人や甲冑の騎士たちがあちこちに見受けられ、中世にタイムスリップしたかのように感じられるでしょう。 www.medievalmdina.eu

4月~9月

ヴィレッジフェスタ

国民の9割以上がカトリック信者であるマルタでは、夏の間各教会の守護聖人を祭るフェスタが毎週末行われております。



http://www.visitmalta.com で各イベントについて詳しく説明しております。



マルタは古来より地中海の国々に侵略、支配され、統治されてきました

マルタの歴史はフェニキア人、ビザンティン帝国、ノルマン人、アラゴン人、聖ヨハネ騎士団とフランス人、最終的にはイギリス人によって支配されてきました。その都度、支配者達がそれぞれの文化や習慣を残したことにより、マルタを現在のような興味深い国へと作り上げたのです。



▶ MICHELE PESANTE



▶ RENE ROSSIGNAUD

地中海の真ん中でゆっくりと 静かに時を刻み続ける島、マルタ

地中海の真ん中に位置する人口40万人弱の島に、年間を通して120万人以上の旅行客が訪れています。

マルタはいつお越しいただいても常に皆様を暖かい太陽が出迎えてくれます。特に他のヨーロッパ諸国が肌をさすような寒さと雨と闘っている冬期でも、マルタでは心地の良い陽光のもと観光を楽しみ、のんびりとしたお時間を過ごしていただけます。

世界的に知られる高級ホテルにご滞在いただき、ぶらっと海辺を散歩し、穏やかな非日常的な時間をお楽しみください。プールサイドのベンチでゆっくりくつろいだり、透き通るような透明度の素晴らしい絶好のダイビングスポットで思う存分ダイビングを楽しむ事が出来ます。世界遺産である首都ヴァレッタ市内の気ままな散歩は、いつまでも語りつくせない程たくさんの思い出を胸に刻むことになるでしょう。



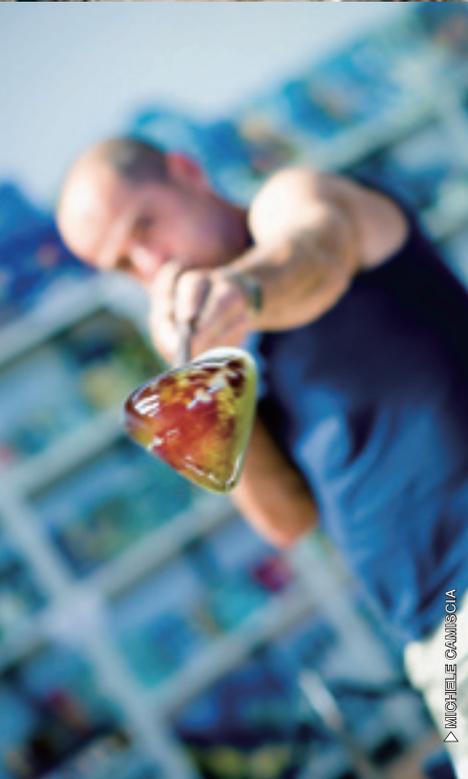
▶ ENZO ISAVA



▶ MICHELE PESANTE



▶ PAOLO ANDRADE



▶ MICHELE CAMISCIÀ

マルタには、バロック様式、ネオゴシック様式、中世のチャペルなどのたくさんの教会が存在しています。毎日一ヶ所の教会を訪ねても全ての教会を訪ねるのに1年の月日を必要とします。

現在私たちが受け継いでいる、今なお残る歴史的建造物は、マルタへやって来た多くの人々が、幾数千年にもわたって、この地を自分たちの住みやすい安住の地とする為に、築き上げられたものです。

華やかな文化と歴史の積み重ねによって、私たちはマルタ語と英語を公用語に決めました。各国から老若男女問わず、多くの人々が英語を学びにマルタを訪問し、何週間もの間マルタに滞在をします。

一歩教室から外に出れば、街の人々と英語で会話が出来ると言う、語学留学には最高の環境をマルタは提供しております。マルタは欧州連合（EU）から過去数年に亘り多大な資金援助を受けてきました。



▶ CAMILLA MORANDI

EUに加盟後は、マルタ経済も安定し、遠く中東や極東からも投資が積極的に行われております。地理的にもヨーロッパとアフリカの中間に位置することから、世界各国への航空網も整備されており航空路の利便性に恵まれております。

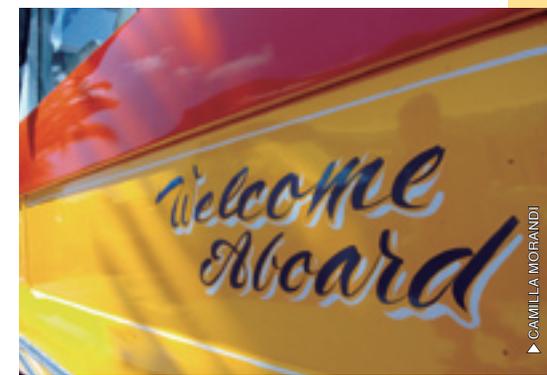
マルタは小さな島ですが、交通網も良く整備されております。朝は海辺を散歩し、お昼は漁村で昼食を楽しみ、午後には世界遺産巡り、夜はマルタの中心の繁華街へ繰り出すなど、小さい島だからこそ時間を有意義に過ごすことが出来ます。

島の北端から南端まで45分程度で移動が可能です。限られた貴重な旅行日程でも100種類もの違った小旅行を1日でご体験いただけます。

マルタでの一週間の休暇は必ずや訪れた者すべてを魅了しますが、一週間の滞

在では満足できないマルタの魅力に魅せられた方々が毎年繰り返し戻って来られます。また、マルタ訪問者の中には趣のある古い農家を購入し、または、歴史的な宮殿など購入して、余生を楽しんで居られる方も大勢おられます。

時が静かに流れている間に、マルタはあなたの心の中に深く刻まれ、気づけば毎年訪れる、お気に入りの国となっているでしょう。



▶ CAMILLA MORANDI



▶ MICHELE PESANTIE



▶ MICHELE PESANTIE

7000年間の歴史の中を散策…

例えば、ヴァレッタ。
マルタの首都ヴァレッタは大人の宝箱のように次から次へとあなたを驚かし、感動を与え続けるでしょう。

首都ヴァレッタには元オーベルジュ（宿舎）だった建物が現在もたくさん残っています。

聖ヨハネ騎士団は出身言語別に構成されており、その各国の本部として使用された建物は、現在は美しく立派に修復され、官庁や博物館として使用されています。その代表的な建造物が騎士団長の宮殿です。また、ヴァレッタの街には数多くの教会がありますが、その中でも是非お立ち寄りいただきたいのが聖ヨハネ大聖堂でしょう。外観は簡素な造りとなっておりますが、一歩建物の中に入ると、その美しさに驚かされます。大聖堂内にはカラヴァッジオの傑作「聖ヨハネの斬首」を鑑賞できる美術館がありますので忘れずにお立ち寄りください。



▶ PAOLO ANDRADE



▶ JURGEN SCIJLUNA



▶ PAOLO ANDRADE



ヴァレッタの街の至る所で、あなたは必ず新しい何かを発見されるでしょう。その新しい何かを見つけるために、碁盤の目のように縦横に走る路地を、木造のバルコニーや古い宮殿、小さな庭園や街を象徴する野外レストランを眺めながら散策して下さい。少し時間を取って、300年前、騎士団長アントニオ・マニエルによって建てられた、金メッキで施された豪華な造りで装飾も見事なマヌエル劇場で贅沢な時間をお過ごしになったら如何でしょう。その後、アッパーバラッカガーデン展望デッキを目指し、ヨーロッパで最大ともいわれる、マルタの誇るグランドハーバーと聖ヨハネ騎士団が最初に築いたスリーシティーの町々を見渡せる素晴らしい眺望をお楽しみください。

島の中央より北に位置する、ヴァレッタよりもさらに古い古都イムディーナ。聖ヨハネ騎士団がマルタに到来するまではマルタの首都として栄えた古都イムディーナ。今ではサイレント・シティ(静寂の町)と呼ばれ、どんな侵略者も決して落城する事は出来なかった強固な城壁が外の雑踏を遮断し、中世の時代のまま時間の流れからとり残されたような街が今もひっそりたたずんでいます。



マルタの歴史はとどまることを知らないように思われます。そしてあなたを想像の世界へいざなうでしょう。

マルタの歴史は先史時代の歴史を遡ること紀元前5000年新石器時代からはじまります。その証として、今なおマルタ島の姉妹島、ゴゾ島に残る、ジュガンティーヤ神殿が現存しています。ジュガンティーヤ神殿はイムナイドラ神殿やハジャーイム神殿と同じように、世界最古の巨石建造物です。これらの神殿は島の郊外の、そびえたつ険しい崖の海岸線から絶景がお楽しみいただける趣のある町、ウレンディにあります。

一方でマルタの小さな町々では、貴重な宝物、例えば、バオラでは地下神殿(ハイボジウム)が発掘され、1980年にユネスコ(UNESCO)にマルタでの最初の世界遺産として登録されました。その後、9年と言う長い年月を掛け修復されました。この限られたスペースでは、マルタの歴史を全てご紹介することが出来ませんが、マルタの歴史の建造物はどれもお気軽にお立ち寄りいただける場所に在ります。



▶ ROBERTA KRASNIK



▶ ROBERTA KRASNIG

その他のマルタの文化

マルタにはロンドンのロイヤル・フェスティバル ホールで、演奏経験のある音楽家や、世界的に有名な作曲家、ミラノ・スカラ座やエディンバーグ芸術祭で観客を魅了したソプラノ歌手が活躍しております。



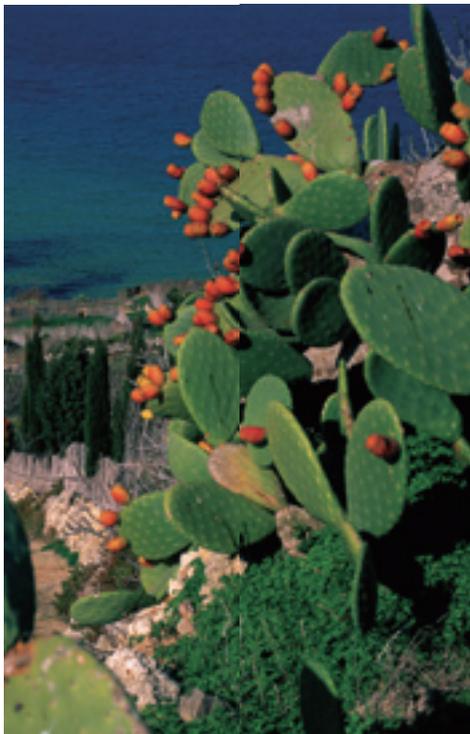


▶ JURGEN SCICLUNA

もし、もっと気軽にお楽しみいただけるものをお求めでしたら、毎年2月、一週間に渡り盛大に開催されるカーニバルがおすすめです。素敵な衣装で着飾った子供達によるダンスパフォーマンスと、派手に装飾された巨大な山車がヴァレッタ内を練り歩き、観ている誰をも熱狂させます。カーニバルは子供達に大人気のイベントですが、大人も子供を口実にして盛り上げられます。こんな楽しいイベントは他にありません。

私達マルタ人は、食べることが大好きです。滞在中、毎日違った料理をお楽しみいただけます。マルタ料理をはじめ、ヨーロッパ各国の料理、インド料理、中華、日本食などが皆様の食欲を誘うでしょう。

ミシェル・ロウ、ゴードン・ラムゼイ、アンソニー・ボーデイン、ジョエル・ロブションなどで活躍していた料理人が腕をふるっております。



もし本当のマルタ料理を食したいなら、自慢のウサギのガーリックフライを是非お試しください。

マルタのトマトは、太陽の光をふんだんに浴びて育つため、とても甘く熟しています。

マルタには、硬い、柔らかい、年数を得た古い、また、新鮮なチーズなど沢山の種類のヤギのチーズがあり、外側がパリパリで中がもちもちのマルタパンと一緒に召し上がっていただくと最高です。

マルタでは、滑らかな舌触りのオリーブオイルを作るためにオリーブを、ワインで国際的な賞を獲得するために、ブドウを栽培しております。またイチジク、プラム、オレンジ、レモンなども強い日差しの下、栽培されております。

そんなマルタの食文化を是非いろいろ巡ってお楽しみ下さい。おいしいものがありすぎて、きっと空腹を感じる時はないはずですよ。



▶ MANIFEST BY DESIGN



▶ MANIFEST BY DESIGN



▶ JURGEN SCICLUNA



▶ NENAD VUJIC





▶ PAOLO MEITRE LIBERTINI

いつでも訪れる人々を魅了する 輝かしい太陽

マルタの輝かしい太陽は、一年を通じてマルタを照らし続け、マルタを訪れる旅行者を魅了し続けています。

マルタは完全に周りを海に囲まれた島国で、嵐が来襲しても我々マルタ人の性格と同じように、小さな島に嵐が長くとどまることはまずございません。2日もすれば一面の青空が広がり、何事もなかったかのように静けさを取り戻します。



▶ RENE ROSSIGNAUD



穏やかな気候がより一層マルタのシェフ達を奮い立たせます。

春の間、オレンジの果樹園は花々をつけ、その香りを漂わせる夏本番、島中のトップクラスのレストランのシェフは1年を通して最も豪華なメニューに腕を奮います。

マルタの海は、素晴らしい水面下の世界を楽しむために訪れる多くのダイバーにとって、第二の故郷のような場所でもあります。

他の場所では透明度5mや12mといった場所もありますが、マルタでは透明度36mの目を疑うような素晴らしい世界をお楽しみいただけます。水温が14℃を下回ることもなく、いつでもダイビングをお楽しみいただけます。



**地中海の透きとおった海水が流れ込むブルーラグーン
小さな島コミノとコミノットに寄り添うように守られている砂のビーチ**



▶ MANIFEST-BY-DESIGN

マルタの村とお祭り

傍から見ると眠りについているかのように見えてしまうほどに静かなマルタの村々。彼らは1年365日の内、たった3日間の特別な日である村の祭り以外は静かに仕事をこなし、日常生活を送っています。

この時期、村は光と音であふれかえります。通りに面した家々の玄関は美しく飾り立てられ、沢山の花火が空を覆い尽くし、村の人々の行進はとても神秘的で観光客の人々を魅了します。

一年に一度だけ、他の町とその盛大さを競い合うフェスタでは、喜びを感じ、多くの楽しみを地元の人にも観光客にもあたえてくれます。

全ての村は少なくとも最低1人、多いところは4人の守護聖人を祭っております。特に夏の週末には、家族や友人とお楽しみいただける祭りが催されます。

8月の中旬、聖マリアを祝う週になると、盛り上がりは最高潮に達し、マルタとゴゾの村々が色とりどりの花火を頭上に打ち上げマルタの空を美しく彩ります。



フェスタは間違いなく誰にとっても大変意味のあるものです。

マルタは子供に友好的な国として知られており、特にこの時期はそのような光景に出逢います。

地中海諸国ではこの時期の派手な飾り付けは普通です。

子供たちは楽しそうにはしゃぎまわり、また年配の人達は誰もが美しいクリスタルのシャンデリアを楽しめるようにと玄関を開け放ちます

他の時期にお越しいただいても、地元の温かい人々の歓迎を受けることは間違いありません。

何かを求めて訪れたわけではなくても、このような小さな部落で必ず何かを見つけるでしょう。

たとえば北のディングリでは、圧倒させられる岸壁と素晴らしい景観をお楽しみいただくことができ、隣のラバトにはカタコンベとローマ時代の遺跡があります。

南のビルゼブージャでは、青銅器時代の遺跡、ボージュインナドゥールがあります。

マルタがいくら小さいからと言って数時間ですべて網羅しようとは思わないでください。焦らずゆっくりとマルタタイム（ゆったりと流れる時間）を楽しみながら観光されることをお勧めいたします。

マルタでは肩の力を抜き、時間をかけて観光してください。

至る所に残る歴史の謎を自分なりに解いてみてください。

不思議な魅力でいっぱいなのが、マルタなのです。





ゴゾ島

いろんな意味でマルタよりも美しく、より楽しく過ごせる、そしてマルタ本土よりも歴史が浅いと言う印象を人々が持っていることは知っています。

紀元前3600年に最初に人が住み着いた場所とされているのがゴゾ島であって、決してマルタよりも歴史が浅い事はありません。マルタよりもずっと小さいながら、緑豊かで、静かな島、それがゴゾです。

世界で最も貴重な遺跡のひとつであるジュガンティヤ神殿はあまりにも巨大な神殿であった為、かつて古代ゴゾ人達は巨人によって建てられたと信じていました。

ドウェイラ湾のアズールウィンドーは海から突き出た壮大な岩が、波の浸食作用によって作り上げた圧倒される自然美でゴゾ観光では欠かせないポイントとなっています。

地方の一角に隠れるように位置する赤く美しい砂浜、ラムラハムラ（マルタ語で赤い砂浜）の素晴らしさは言うまでもなく、ゴートチーズのピザやユニークなゴゾ料理は観光客のみならずマルタ人も魅了しています。

一つの小さな島ゴゾは、これらすべてとその他にもたくさんの理由から、皆さんの好奇心を刺激し、一生忘れられない場所として心に刻まれるのです。

沢山のファームハウスが目帰りに旅行者に人気なものも不思議ではありません。

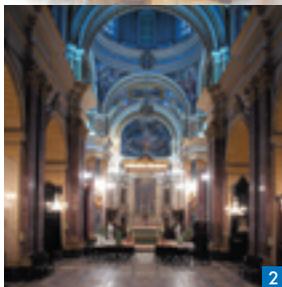
ゴゾを訪れた旅行者は、この静かなゴゾでの生活に生涯憧れを持ち続けながら残りの人生を送ることになるのです。



ここだけは行かなくては! (イムディーナ&ラバト編)



©真嶋和隆 1



2



Clive Vella 3



Clive Vella



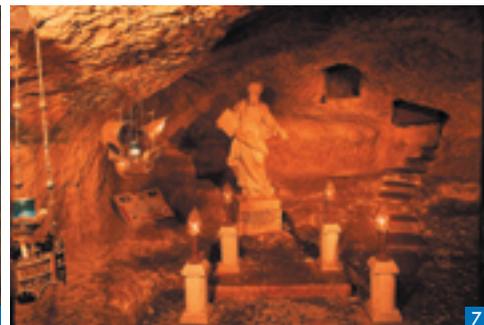
©真嶋和隆 4



Mario Galea 5



Clive Vella 6



7

1 メインゲート イムディーナに通じるゲートは3つあり、その中でひととき目立つ門がメインゲートである。メインゲートは1724年、当時の騎士団長マノエル・ド・ヴィレレーナによって建設されたものである。それ以前はイムディーナに入るには跳ね橋が利用されていたが、現在ではその跳ね橋は門の右側の壁に埋め込まれている。門にはヴィレレーナ家の紋章であるライオンが戦いの戦利品を運ぶ様子 of 装飾が施されている。ゲートの内側にはマルタの守護聖人、聖パウロ、聖パブリウスそして聖アガタが彫られている。

2 大聖堂(聖パウロの大聖堂) イムディーナの町でひととき目立つ大聖堂は、町の中心的建造物である。伝説によると、4世紀に聖パウロの祈りにより、病の床に伏した父を救われた事からキリスト教に改宗し、マルタ最初の司祭となった聖パブリウスの家の跡地に、聖母にささげるため建築されたマルタで最初の聖堂である。その後、聖堂は9世紀イスラム教支配下の時代に破壊されたが、13世紀ノルマン人支配下の時代に聖パウロに捧げる大聖堂として再建された。その後も何度も修復、拡張が繰り返されてきたものの、1693年にマルタを襲った大地震で聖具室と内陣席を除きほぼ全壊。現在の大聖堂は1702年にマルタの建築家ロレンツォ・ガファによって再建されたものである。教会内部はヴァレッタの聖ヨハネ大聖堂に比べると規模も小さく華やかな装飾が施されているわけではないが、荘厳な気持ちになる空間が広がっている。マルタ騎士団の一員であり、聖ヨハネ大聖堂の天井画の作者でもあったカラヴァッジョ派の画家、マテア・プレッティの作品が贅沢にも5点展示されている。幸運にも大地震で損害を受けなかったそれら作品の中でも、特に「聖パウロの難破」のフレスコ画は一見の価値あり。

3 ノルマンハウス(パラッツォ・ファルゾーン) ノルマンハウスとして知られているこの屋敷は、イムディーナ最古の建造物の1つである。15世紀後半に建築されたこの建物は、マルタに最初にやってきた聖ヨハネ騎士団団長が一時滞在していた。現在はこの中世後期の貴族の屋敷に、16~18世紀の家具、銀細工、絵画、本や武器などを展示し、一般公開している。屋上のカフェからはイムディーナの町を上から見下ろす事が出来、観光の休憩場所としても利用できる。

4 バスティオン広場 山の無いマルタでは貴重な、小高い場所から眼下の眺めを楽しめるポイントである。広場は眺望を楽しむ観光客でいつも賑わっている。晴れている時には遠くに地中海とヴァレッタが、雨期には一面に広がる緑が、そしてフェスタの時期には各市町村で上がる火花を楽しむことが出来る。近

くにはテラスから眼下が一望出来る、ケーキの美味しいと評判のカフェもあり、歩き疲れた時に足を休めるのにおすすめのポイントである。

5 聖アガタのカタコンベ 伝説によると、4大殉教聖女の一人である聖アガタが迫害を逃れ、逃亡してきた際に身を隠していた洞窟と言われている。聖アガタはシチリアの裕福な貴族の家出身で、当時迫害されていたキリスト教徒の信者であった。美しく貴族出身の彼女に、単身でシチリアに赴任していたシチリア総督クインティアノスが妾になるよう要求したが、信仰のためにその要求を拒んだ事と異教徒である事から捕らえられ、乳房を切り落とすといったあまりにも残酷で、聞くに堪えない拷問を受け、改宗を迫られた。聖アガタは迫害の最中一度マルタへ逃亡し、連れ戻されるまでの2~3年をこの洞窟で過ごしたと言われている。聖アガタの生涯を描いたフレスコ画や、隣接した博物館では古美術品が展示されている。

6 聖パウロのカタコンベ 古代ローマ時代、町の中に死者を埋葬する事が禁じられたため、イムディーナの町の外、ラバトに死者が埋葬されていた。そのためラバトの地下には巨大な地下墳墓が広がっており、その一部が一般公開されている。地下墳墓へ足を踏み入れると、そこはまるで巨大な地下迷路の様である。死者と一緒に埋葬された貴重品や装飾品は過去に荒らされ、残念ながら残っている物はない。中央にはアガベテーブルと呼ばれる岩を削って作られたテーブルがある。このテーブルは遺族が死者を埋葬した後、死者と遺族が最後に一緒に食事を取るために作られたと言われている。広く迷路のように入り組んでいるため、出来れば誰かと一緒に訪れたい場所だ。

7 聖パウロ教会と洞窟 教会から地下へ下りた先には、聖パウロが布教活動を行ったと言われている洞窟がある。伝説によると、エルサレムで捕らえられた聖パウロがローマに送られる途中、船が難破し、辿りついたマルタで3ヶ月の間、この洞窟に身を隠しながら布教活動を行っていたと言われている。現在も深くマルタに根付くカトリック信仰の始まった場所と言っても過言でない。洞窟に降りると、ヨハネ騎士団長であったピントから寄贈された聖パウロの大理石の像がたたずんでいる。この像には1990年にマルタに訪れた前ローマ法王ヨハネ・パウロ2世と2010年5月訪れたローマ法王ベネディクト16世が祈りを捧げている。洞窟の上に建てられた教会には、マテア・プレッティ他多くの芸術家の作品が飾られている。

マルタとゴゾを巡る ホップオン・ホップオフバス

マルタの観光名所を網羅するホップオン・ホップオフバスをご利用いただくと、観光地巡りが格段と便利です。
バスは年間300日の晴天率を誇るマルタにふさわしく、開放的なオープントップの2階建てバスを使用しております。バスは最新型とマルタらしいレトロなタイプの2種類が運航しております。
コースは3つあり、ノースコース、サウスコースとゴゾ島コースの3つのルートを巡回しております。



ノースコース 出発地：スリーマフェリー乗り場

Slieima Ferry→Ta' Xbiex Harbour→Msida Yacht Marina→Valletta Bus Terminus→Birkirkara→San Anton Garden→Ta' Qali Crafts Village→Aviation Museum→Mosta→Mdina & Rabat→Bingemma→Mgarr→Golden Bay→Bugibba→St Julian's→Slieima Ferry

サウスコース 出発地：スリーマフェリー乗り場

Slieima Ferry→Ta' Xbiex Harbor→Msida Yacht Marina→Valletta Bus Terminus→Valletta Upper Barrakka→Valletta Harbour→Valletta War Museum→Fort St Elmo→Mediterranean Conference Centre→Fort St. Angelo→Valletta Waterfront→Hypogeum & Tarxien Temple→Senglea Point→Vittoriosa Waterfront→Bieb is-Sultan→Marsaxlokk fishing Village→San Lucjan Tower→Ghar Dalam Cave & Museum→Blue Grotto→Hagar Qim, →Limestone Heritage→Slieima Ferry

ゴゾ島コース 出発地：イムジャール港

Mgarr Harbour→Ggantija Temples→Xghra Windmill→Calypso's Cave (写真撮影の為停車します)→Marsalforn Bay→Ta'Pinu Basilica→Crafts Village→Azure Window (Dwejra)→Fontana Cottage and Xlendi Bay→Mgarr Harbour

※ヴィクトリアは巡回中に何度か通ります。

ノースコース

月曜日～土曜日	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00	13:30	14:00	14:30	15:00
日曜日、祝祭日	9:00	9:30	10:00	10:30	11:00	11:30	12:00	12:30	13:00				

サウスコース

月曜日～土曜日	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
日曜日、祝祭日	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00		

ゴゾ島コース

毎日	9:45	10:30	11:15	12:45	13:30	14:15	15:00
----	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------

料金 大人15ユーロ、子供9ユーロ、幼児無料

ノースコースとサウスコースのチケットを事前に購入いただいた方には、ホテルからスリーマフェリー乗り場までの無料送迎をご用意しております。
ゴゾ島コースをお申し込みの方は、8ユーロ追加でホテルからゴゾ島イムジャール港までの送迎をご用意しております。
バスにはマルタ語、英語、イタリア語、フランス語、スペイン語、ドイツ語、デンマーク語、日本語の8つの言語のオーディオガイドが完備されております。尚、ゴゾ島コースは日本語のオーディオガイドのご用意がございません。
お申込みいただきました全てのお客様にヴァレッタのハーバークルーズ無料乗船券を差し上げます。



ホテルからバス乗り場までの送迎付き

TEL:+356 2169 4967, 2167 7197 FAX:+356 2169 5856
ホームページ: www.maltasightseeing.com
E-mail: info@maltasightseeing.com

Il-Milied マルタのクリスマス

国民の多くがカトリック教徒であるマルタにとって、クリスマスは最も大事な祝日の一つであります。12月に入ると通常は営業していない日曜日にもお店の営業を行い、家族や大切な人のためにクリスマスプレゼントを買う人で賑わいます。町では至る所でクリスマスの飾り付けが目につきクリスマスモード一色となります。

イルミネーションは日本のようにゴージャスで華やかではありませんが、マルタストーンで造られた美しい中世の街並みが上品に飾り付けられ、美しくライトアップされる様子は宗教の違いを強く感じさせられます。

飾り付けもクリスマスツリーが多く目立つ日本とは違い、Presepji (プレセピュ) と呼ばれるクリブが多く目につきます。クリブはキリストが誕生した時の馬小屋の様子を再現したもので、誕生したイエス・キリストを胸に抱く聖母マリアを中心に、聖ヨゼフ、東方の三博士、羊飼、動物

達がキリストの誕生を祝福しており、大きさはミニチュアサイズの物から等身大の物まで様々で、家の出窓や街角など至る所で見かける事が出来ます。

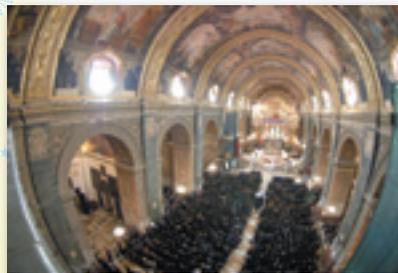
キリスト生誕の前日、12月24日のクリスマスイブは、クリスマスソングがあちこちで流れ、大変賑やかになる日本とは違い、とても静かな一日となっております。午前中は営業しているお店などもございますが、午後になると人々は家族とクリスマスを迎えるために帰路につき、街は静まり返ります。

カトリック教徒にとってクリスマスイブの一番のイベントは、キリストの誕生を祝うミサです。大体22時～23時頃を目安に盛装した人々が続々と教会に集まり、23時頃から聖歌とミサが始まります。そしてクリスマス当日を迎える0時になるとマルタ中がキリスト生誕を祝うムードに包まれます。

カトリック教徒でない方々も参加頂く事は可能ですので、是非お出かけ下さい。尚マルタの人々にとってミサは大切な宗教行事ですので、写真などを撮られる際は、撮影可能か確認の上、フラッシュは必ず切り行



Clive Vella



12月25日クリスマス当日は、公共機関、お店などがお休みとなり、飛行機などの交通機関も多くの便が運休となります。人々はこの大事な祝日を親戚、家族と過ごします。クリスマスミールは英国統治時代の名残でイギリス流となっており、お昼に七面鳥、クリスマスプディング、ミンスパイを食べる事が伝統となっております。その他にもお土産で有名なハニーリングもクリスマススイーツの1つです。カトリック教徒達の厳かなクリスマスを是非お楽しみください。

MICE開催国として 無限の可能性を秘めた島 マルタ

最近よく耳にする言葉、「MICE」とは企業等の会議 (Meeting)、企業等の行く報奨・研修旅行 (Incentive Travel)、国際会議 (Convention)、イベント、展示会・見本市 (Exhibition) の頭文字の事を指し、多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称であります。マルタはMICE開催国として以前から国が力を入れて誘致を行っており、その結果、各国の代表者が集まる国際会議から、小規模なグループの視察旅行まで多くのMICE関連の渡航者を受け入れております。



on site malta ディレクター
ポール セリスさん

今回は1991年に初めてマルタを訪れた際、マルタに一目ぼれし、2000年に現地手配専門旅行会社 on site malta を設立した、フレンドリーなベルギー人ポール・セリスさんになぜマルタがMICE開催国として選ばれているのか、お話を伺いました。

利便性の良さ

マルタがMICEの渡航先として選ばれている理由は多くあります。その温暖な気候、美しく澄んだ海、興味深い歴史、伝統と文化などはもちろんの事、年間を通じてヨーロッパの主要都市からマルタへ2時間程度のフライトでお越しいただく事が出来ます。日本からは、東京と大阪と名古屋出発のグループが各空港に乗り入れている航空会社を利用し、それぞれヨーロッパの主要都市で乗り継ぎ、マルタで合流して視察旅行を行った事もあります。

滞在時間が短い旅程の場合でも、どこへ行くにも移動時間が短いマルタならではの特徴が、最大限に活かされます。午前中ホテルで会議を行った後、ホテルからボートで美しいビーチへ行き、会議参加者と共にビーチでバーベキューランチを楽しむ事も可能です。ランチにあまり時間が取れない場合も、会議や展示会の休憩時間にあふらんと外に出て、美しい地中海を眺めながら一息つくなんて事もマルタなら当然可能な事です。

大都市に引けを取らない充実した多くの施設

この10年間でマルタのMICE受け入れ態勢は飛躍的成長を遂げてきました。世界中から集まる各団体のニーズに対応すべく、ヒルトン、ラディソン、スターウッド系列それにコリンシアをはじめ、多くの5つ星ホテルが国際会議などを受け入れられるだけの設備を整え、300部屋ほどの客室を用意しています。宿泊施設も十分に整っておりますが、何より

中世の貴族の宮殿や、マルタ騎士団の残した荘厳な会議場、歴史的価値のある建物を利用したレストラン、地中海を眺めながらのガーデンパーティー、ディナークルーズなど、皆様に十分ご満足いただける、マルタならではのユニークなバンケットを開催する事が可能となっております。最近では最先端の設備を備えた、コンファレンスセンターがヒルトンホテルの隣に完成しました。ホテルに隣接したヒルトンコンファレンスセンターは、1000名規模の会議開催が可能となっております。



マルタの人々

地中海の十字路口といった絶好の立地から何世紀にも渡り、他国の影響を多く受けてきたマルタには、イギリス系、イタリア系、フランス系の名前が多くみられますが、その誰もが偽りのないマルタ人なのです。島のお年寄りに話を聞くと、マルタは長年にわたる数々の多民族からの侵略、支配、そして争いの結果多くの民族の文化の影響を受けたマルタの人々は、争いを好まず、マルタを大事に誇らしく大切に思い、そして家族を大事にする民族へと発展を遂げたそうです。

マルタ人は食べる事が大好きで、近海の海で取れた魚介類や甘くてジューシーな野菜や果物、それに有名はウサギなど食卓には食欲をそそる料理が常に並んでいます。近年では、マルタ産のビールやワインも評判が良く、注目を浴びています。

マルタ人は敬虔なローマカトリック教徒が多く、教区ごとに行われるフェスタはとってユニークです。教区民の深い信仰心、美しく飾りつけられた教会、地上でも上空でも一日中あがっている花火など、是非ご覧いただきたい一押しイベントです。



今お話ししたように、マルタでは大都市で会議、学会などを行うのと同様の設備が整っておりながら、限られた時間内で島を満喫する事が出来る環境も十分に整っております。

ユネスコ文化世界遺産に指定されている巨石神殿をはじめ、マルタが歩んできた7000年の歴史の中で、現在に残されてきた数々の貴重な遺産をお楽しみいただけるのはもちろん、安心して自由に散策して頂く事の可能な治安のよい国でもあります。平和でのんびりした雰囲気の中、参加者の興味を最後まで引き付けて離さないMICEのアレンジが可能です。

マルタならではのユニークでご満足いただけるMICEの企画、手配は私達マルタの現地手配会社に直接ご相談下さい。責任を持ってお手伝いさせていただきます。

マルタに決めたら

**あとは私たちに
お任せ下さい**

ミーティング | インセンティブ | コンファレンス | イベント
MICE手配は是非弊社 on site malta にお任せ下さい

23, Salyu Camilleri Street, Mellieha MLH 1454, Malta
TEL +356 21 52 40 30 FAX +356 21 52 54 65
info@onsitemalta.com www.onsitemalta.com

onsite

巡り方のヒント

世界遺産の首都ヴァレッタ巡り

ユネスコの世界遺産に指定されている、マルタの首都。メインゲートから島の先端、聖エルトモ砦まで歩いて20分もかからない小さな街は、官庁街でもあり、日中は観光客で溢れかえっている。色は黄色、白、赤と統一されたさまざまな形のマルタバスが停留しているバスターミナルを抜け、シティーゲートをくぐった先が、騎士団が造り上げた街ヴァレッタ。ヴァレッタは騎士団の軌跡を辿るのに絶対外せない街であるが、その中でも特にアッパーバラッカガーデン、聖ヨハネ大聖堂、騎士団長の宮殿は絶対に見落とせない騎士団の遺構だ。7000年続くマルタの歴史に興味がある方には、国立考古学博物館がお勧め。マルタに点在する神殿から発掘された出土品を見学する事が出来る。聖エルトモ砦のそばにあるマルタエキスペリエンスでは映像でマルタの歴史をわかりやすく紹介している。音声は日本語でも用意されていて、日本語でマルタの歴史を予習できる。マルタの見学前に見ておくと歴史がより分かりやすくなるため、お勧め。



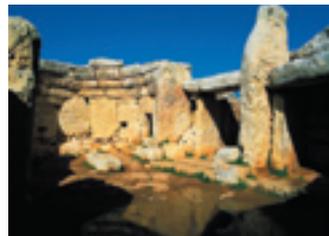
スリーシティーズの見学と外国人墓地参拝

ヴァレッタの対岸の町、ヴィットリオーザ、コスピークア、セングレアの3つを合わせてスリーシティーズと呼ばれるエリア。騎士団がマルタに到着後、最初に拠点とした街がヴィットリオーザであり、騎士団の面影が数多くみられる。街を歩いていると騎士団の紋章であるマルタ十字を見かける事が度々ある。観光客はヴァレッタに比べると少なく、ローカル色溢れる町。中世の趣溢れる雰囲気のある路地が多く、散策するだけでも面白い。セングレアのセーフヘブン公園からは対岸のヴァレッタを一望できる。こちらの公園には六角形のヴェデッテと呼ばれる、目と耳の彫られた興味深い監視塔がある。ヴィットリオーザの隣町、カルカーラの英連邦海軍墓地 (British Naval Cemetery) にある「大日本帝国第二特務艦隊戦死者の碑」には、第一次世界大戦時に戦死、病死した日本海兵約70名が祭られている。墓地の芳名録には多く日本人の名前も見られる。



世界遺産指定の神殿遺跡巡り

マルタ島では現在、約30基の巨石神殿が確認されており、そのうちタルシーン神殿、ハジャーイム神殿、イムナイドラ神殿がクリスマス、お正月、グッドフライデーなどを除いて一般公開されている。タルシーンは地下神殿ハル・サフリエニのハイボジウムから近いので、一緒に訪れたい。但しハイボジウムは入場制限が厳しく、1時間に10名以上入れないため事前にチケットの購入をする事をお勧めする。



チケット購入は、<https://maltaticket.com>にて可能。夏場は一ヶ月先まで予約で埋まる事も珍しくないで、予定が決まり次第早めに予約を済ませよう。ハジャーイムとイムナイドラは600m程しか離れていないため、古代遺跡に興味のある方は是非両方見学する事を薦める。歩いて30分程度のところに青の洞門があるので、洞門を見学した後神殿に訪れる人も多し。神殿までの道のりは海岸沿いを歩いていくため、景色を楽しみながら歩いている観光客も多い。ただし、坂道になっているので体力に自信がない方は神殿経由の青の洞門を薦める。

古都イムディーナとラバト散策

ヴァレッタが築かれる前はイムディーナがマルタの首都であり、貴族をはじめ多くの人々がこの町に住んでいた。その後の首都の移動に伴い、人が少なくなったこの町は静寂の町と呼ばれるようになった。中世の趣を色濃く残す古都イムディーナは、一步路地にあればひっそりと静まり返り、その名の通り、静寂な町が広がっている。カフェ、教会、貴族の館、眺望が楽しめる広場などを散策しながら中世の町に是非とも浸ってほしい。町の外はラバトと呼ばれるエリアであり、活気あふれる庶民的な生活がうかがえる町である。路地に軒を連ねるレストランやカフェは地元マルタ人の一押しする隠れた名店もある。町の地下には巨大な地下墳墓が広がっていて、聖パウロのカタコンバと聖アガサの地下墳墓は見学が可能。また聖パウロがローマに向かう際に船が難破し、マルタに漂着した際に避難、布教に使われたと言われている聖パウロの洞窟は聖パウロの教会の礼拝堂から地下に降りていった先にある。







Japan to Malta Tourism (JMT)

マルタ旅行情報サイト「マルタ島ナビ」好評発信中!
www.maltanavi.com

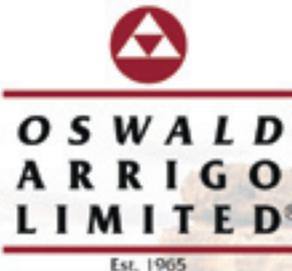
電話	+356 2131 4536
E-mail	info@maltanavi.com
定休日	年中無休
営業時間	マルタ時間 8:00 ~ 19:00 (日本時間 16:00 ~ 03:00)

私達JMTは、マルタ唯一の日本人旅行会社です。
 ホテル、現地観光ツアー、空港送迎/専用車チャーター、ガイド手配、個人から団体までマルタ旅行業務全般を取り扱っております。
 経験豊富な社員が皆様をお待ちしております。お問い合わせは日本語でお気軽にどうぞ!



日本語窓口: 清野

マルタを楽しむ情報が満載!
 観光、レストラン、ディナーショー、ダイビング、ゴルフ、魚釣りツアー、カジノ、ショッピング等
 マルタ旅行を決めたら是非チェック!



OSWALD
ARRIGO
LIMITED
Est. 1965

オズワルド アリゴは現地手配を専門に扱っている、1965年に設立されたマルタの旅行会社です。

マルタ手配は、オズワルド アリゴにお任せ下さい。

- 予算に合った日本人ガイド付きのツアーのアレンジ
- 日本人ガイド付きのパラエティーに富んだ現地ツアー手配
- 日本人アシスタントによる空港送迎
- 語学留学手配
- ホテル手配
- 個人旅行、グループ旅行、視察、研修旅行手配
- 24時間日本語対応あり

お問い合わせ、ご予約は日本語でどうぞ!
 TEL: +356 2134 3790
 E-mail: resv4@oswaldarrigo ltd.com
 Website: www.arrigoswaldm c.com

あなたの期待する以上の素晴らしい旅とサービスをご提供します。



マルタの写真家

Alan Grech (アラングレック) 1983年8月31日生まれ。

ポートレート、旅行写真専門のマルタ人フリーカメラマン。2008年には来日し、マルタ人から見た日本を数々の素晴らしい作品として残しています。The Maltese Crossの裏表紙は彼の作品 'Still watching over us' (今も私たちを見守っている) を掲載させていただきました。

彼の作品は、Facebookでも多く紹介しています。
 ご興味のある方は www.facebook.com/alangrechphotography をご覧ください。

Activity Guide

あなたのマルタ滞在をよりお楽しみ戴く為に、ご案内と注意事項をまとめております。

■ ウォーキング

郊外にはウォーキングを楽しむ場所がたくさんございます。たいいてい石壁で仕切られておりますが、私有地へは立ち入らないよう十分お気を付けください。ウォーキング案内は書店で販売しております。

■ 遊泳、シュノーケリング

クルーズ船や定期船などの海上交通の盛んな所での遊泳、シュノーケリングは避けてください。予期せぬ荒波の恐れもございますので十分お気を付けください。

■ ゴルフ

マルタ唯一のゴルフ場施設。The Royal Malta Golf Club。特記すべきはコース内に2,000年前のローマ時代の遺跡が点在している事。その他テニスやサッカーなどもお楽しみいただける施設が整っております。

■ サイクリング

坂が多いためちょっと躊躇しますが、海岸沿いを気持ち良さそうに走り抜けていくツーリストを多く見かけます。レンタルサイクル店もございますので、体力に自信のある方は、車に十分気をつけてご利用下さい。

■ ダイビング

6月～9月までの平均気温は25度。マルタとゴゾには数えきれないほどのダイビングスクールがございます。海沿いに面した4つ星、5つ星ホテル内にカウンターを設けているスクールもございます。

■ 乗馬

マルタには旅行者にも気楽に乗馬をお楽しみいただける場所が多くございます。マルタ独特の牧歌的な風景やゴールデンベイの海岸線沿いなどを楽しむ事が出来ます。乗馬クラブによって差はございますが、おおよそ1時間 EUR30～。インストラクターが必ず同行し、乗馬キャップなどは貸し出しをしております。マルタで乗馬する際、靴はスニーカー、服装は女性も必ず長ズボン着用が条件となります。



©Karin Brussaard



日通ペリカントラベルネット
Pelican-travel.net
マルタ店

マルタの魅力知っていますか?
超古代遺跡、聖ヨハネ騎士団、美しい海…
マルタのことはマルタの私たちに任せあれ!
マルタ在住のスタッフがお望みのオリジナルツアーを実現させます!

*日本からの準備は航空券のみでOK!「現地発国内ツアー」
*お勧め＆現地価格!「ホテル」
*自由を選ぶ!「日帰りオプション」日本人ガイド同行ツアーもあります!
*一生に残る思い出を地中海の楽園で!「憧れのヨーロッパウェディング」
*旅行の下調べがバッチリできる!「マルタ発信最新情報」「イベントカレンダー」
「マルタの情報満載ブログ」「国情報」などなど

詳しくは、<http://www.pelican-travel.net/malta/> で検索してください!

ホームページ検索キーワードは 検索

「現地発国内ツアー」をお申し込みのお客様にマルタエクスプレスの子チケットを無料で差し上げます。合言葉は「世界遺産」、お申し込み時に必ずこの合言葉を記載ください。

日本語ホットライン: +356 2552 2528
営業時間(マルタ時間): 月～金曜日 09:30～17:00(日本時間17:30-01:00)
土日祝祭日休業 詳細はカレンダーにてご確認ください。
インターネット予約: 24時間受付

Malta Shopping Guide

マルタのお店は通常、月曜日～土曜日9時～12時と16時～19時の営業となっております。環境客の集まる地区ではおみやげ屋はシエスタを取らず、月曜日～土曜日 9時～19時まで営業しているお店が多くあります。まれにもっと遅くまで営業しているお店もありますので、お目当てのお店がある場合は直接ご確認ください。

ショッピングに便利な3つのエリア

首都ヴァレッタ



首都ヴァレッタ

ヴァレッタのメインストリート、リパブリック通りRepublic Streetとマーチャント通りMerchants Streetを中心に土産物、アンティーク品、工芸品、雑貨などを扱うお店が町中に点在しています。他にもマーチャント通りでは月曜日～金曜日の午前中、日用品、衣料品、食品、おもちゃ、お土産、動物など様々なものを扱うマーケットが開催されています。日曜日にはバスターミナルでサンデーマーケットが開催されており、地元の人で賑わっています。

ヴァレッタの対岸、海岸沿いのプロムナードを中心に広がる落ち着いた街スリーマ



スリーマ

レストランやお店が立ち並ぶこの町は、常に地元の人と観光客で常に賑わっています。スリーマのお店が多く立ち並ぶ海岸沿いプロムナードは、お勧めのお散歩コースでもあります。スリーマフェリーの近くには日本でも人気のある、ZARA、Diesel、Mangoなどのヨーロッパ系ファッションブランドショップが並んでいて、日本よりも安く購入する事が出来ます。スリーマフェリー乗り場の向かいのモール、The Plaza Shopping Centreにはヨーロッパ系ブランドを中心に衣料品、食料品、旅行用品のお店が入っています。店舗はwww.plaza-shopping.comにてご確認ください。

若者で賑う活気あふれる街セントジュリアンズ



セントジュリアンズ

繁華街パーチャヴィルと隣接しているせいか、スリーマよりも若年層層が若い人達が多く集まっています。ホテルの数もスリーマより多く、このエリアに宿泊される方も多いかと思えます。レストラン、バー、エンターテイメントなどが揃っていて、滞在に便利なエリアです。インターコンチネンタルホテルの向かいにある、bay street Complexは週末を含む10時～22時まで営業している、大変便利なモールです。こちらにはヨーロッパ系ブランドを中心とした衣料品、飲食店、お土産屋さん、携帯ショップなどがはっています。店舗はwww.baystreet.com.mtにてご確認ください。その他にも小さな個人商店が立ち並び、地元の人たちで活気あふれるパオラのハムルン、漁村マルサシュロックのサンデーマーケットなどもあります。

お土産のご案内

マルタのお土産はガラス製品、手編みレース、陶器、銀細工、人形、銅製品などが主な特産品です。工芸品センターや工房がマルタのタ・アリー(Ta' Qali)とゴゾのタ・ビュービーキ(Ta' Dbiegi)にあります。その他、マルタワイン、ハチミツ、マルタのお菓子ハニーリングなどもお土産として喜ばれるでしょう。



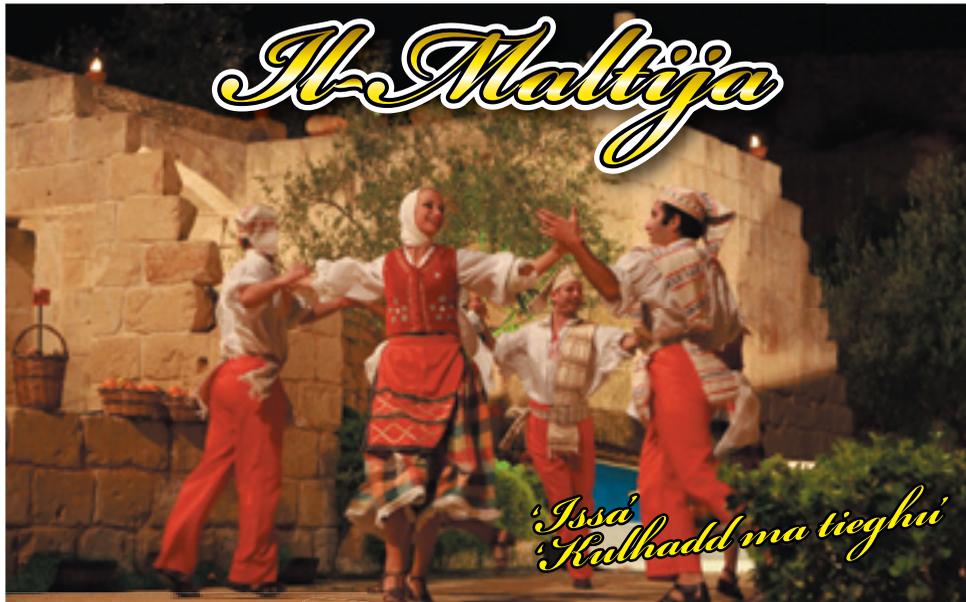
手編みのゴズレース



Filigree (銀線細工)



Honey Ring (ハニーリング)



Il-Maltija (イル・マルティーヤ) とは18世紀の宮廷舞踊が発祥のマルタの伝統的な踊りで、約150年前から国の民族ダンスとされてきました。中東諸国、ギリシャ、トルコなど近隣諸国から影響を受けたマルタ独特の伝統民族音楽に合わせて ta' zepp u Grezz という農民の衣裳を着た男女がペアになり、男性は赤のリボンを、女性は白のリボンを左肩にかけ、赤と白のかごを左手に、右手でスカートの裾を持ち踊ります。男性は左手を常に腰にあて踊ります。音楽と共に代表となるカップルに続き、数名のカップルが音楽と代表の掛け声に合わせて踊るのが正式なスタイルです。掛け声は 'Issa' 始めるよ、'Kulhadd ma tieghu' パートナーを代えて、逆周りに踊りましょう。



宮廷舞踊として踊る際は18世紀の衣裳をまとい踊ります。当時は国賓の来訪の時や国をあげてのお祝いの時に踊られました。女性にはしき織の美しいロングドレスを、男性はベルベットのタイツに裾の長い上着、サテンのベストをまといます。



イル・マルティーヤは現在も多くのダンスグループが踊っており、伝統を引き継いでいます。その中でも Paul Curmi Dancers は1960年代マルタを訪れる多くの観光客にマルタらしい余興を楽しんでいただきたいと、マルタ観光局の呼びかけでイル・マルティーヤを現在も広めている団体です。マルタ空港から初めてマルタ航空の旅客機が飛び立つ際には滑走路で踊りを披露した歴史もあります。



'Ghonella' オネラ

'Limestone Heritage' やモスタにあるレストラン 'Ta Marija' でイル・マルティーヤをお楽しみいただけます。マルタの伝統衣装 'Ghonella' (オネラ) での踊りも披露します。



空港からのお出迎えやパーティーでの余興なども手配可能です。協力: Paul Curmi Dance Company Ltd
www.paulcurmidancers.com



ALARME! —アラーム!

アラームは年間10回程度と限られた予定日限定の特別なイベントです。毎月2~3回開催されるもう一つのイベント、イン・ガーディア（聖ヨハネ騎士団の演習風景の再現）とは時代背景も内容も違います。アラームとは、上演時間50分のマルタの歴史上もっとも激動的な2年間（1798年~1800年）を再現した物語です。1798年にナポレオン率いるフランス軍がヨハネ騎士団の統治下であったマルタを侵略し、それから2年間のマルタ島民の反乱と攻防、イギリスの支配下に入るまでの歴史を武器、衣装、装飾品など細部に至るまで忠実に再現しています。物語となっておりますので、日本からお越しの皆さまにもわかりやすいように、各シーンを日本語でまとめてみました。アラームにお越しの際は忘れずにThe Maltese Crossをお持ちください。アラームのスケジュールはP.11に掲載しています。

シーン1 今は18世紀終わりの騎士団たちの日常生活をご覧頂いています

一見平和そうに見えますが、騎士団はヨーロッパの不穏動きに気がついていました。ちょうど6年前の1792年、騎士団の所有していた建造物、土地などは、フランス革命によって殆どフランス共和国政府によって没収されてしまいます。それはフランス国内だけでなくとどまらず殆どのヨーロッパ各地にあった騎士団の所有物も没収されてしまいました。そのため、騎士団は収入源を失い、十分に島を守ることができない状態になっていました。

1798年フランスの若い将校ナポレオン・ボナパルトはイギリスに豊かな利益をもたらす植民地インドとの交易に混乱を起こさせようと試みます。そのため交易の中継地、エジプトをフランス支配下に置くために、エジプト遠征をする資金を提供するようフランス政府を説き伏せます。エジプト遠征途中、地中海での軍勢力を強化したいフランスは、聖ヨハネ騎士団からマルタを取り上げることを計画したのです。

6月9日強力なフランスの艦隊は34,000人もの兵士を引き連れてやってきます。この突然襲来でマルタは大混乱に陥りました。



マルタでの最後の騎士団長、フェルディナント・フォン・オンペスクは騎士たちの議会を召集しました。多くの騎士がマルタの軍事的防衛力に疑いを感じていることを述べます。

フランス出身の騎士たちは自国に逆らうことを拒絶し、またマルタ島民は廃退し墮落した騎士団に自分たちの命を預けることは出来ないと感じていました。

押し寄せてきたフランス軍は、島の至る所から上陸し1000にも及ぶ軍隊が島を侵略、島は完全に無秩序状態の大混乱に陥りました。この大混乱の中、すっかり取り乱した騎士団長はヴァレッタにある宮殿でこの急速に広がった事態にどの様に対応すればいいのか、確信が持てないまま途方にくっていました。

シーン2 使者が伝言を持って登場

フランス軍が急速に押し寄せてくることを士官に伝えます。マルタ軍士官が兵士と抵抗するためのわずかな武器を用意します。

シーン3 戦闘、そして騎士団の降伏

フランス軍の圧倒的な軍力により、マルタ軍はわずか2日間で囚われの身となってしまいました。騎士団は降伏し、マルタから追放されます。268年間に及ぶ、騎士団のマルタ統治は幕を閉じました。

シーン4

ラ・マルセイーズ斉唱後、フランス国旗が掲揚される

ボナパルト将校は短い滞在の間に、いくつかの改革をマルタにもたらします。島民には等しい権利が与えられ、貴族制度と奴隷制度を廃止しました。奴隷たちは解放され、全ての子供たちには教育が無料で提供されました。マルタ人には信仰の自由が認められました。しかし教会の強い政治的影響力を排除するために、聖職者の活動場所が制限された。教会はミサに必要な物だけを所有することが許され、その他の物は売り払われてしまいました。

シーン5 新局面

フランスの艦隊はエジプト遠征の資金として利用するために、マルタの貴重な宝を持ち出し、同様に数百に及ぶマルタ人兵士を連れ出しました。4000人のフランス軍兵士がヴォーボウ將軍の指揮下のもとマルタに残されます。新政府はとても財政難で、重税を要求し教会の装飾品を押収しコインに作り変えたり、一般のオークションに出したりしました。

シーン6 フランス軍が教会内部の物を持ち出す

信仰深いマルタ人は、自分たちの教会の装飾品など、大事な宝を奪われた事に激怒します。司祭になだめられるものの、押さえ切れない怒りに駆られた暴徒は不満を叫び続けます。8月中旬、フランス艦隊がエジプトのアブキール湾でネルソン率いるイギリス艦隊に敗れたというニュースがマルタに届くと、この知らせは新しい政府に反対する者の士気をさらに高めます。

シーン7 司祭の抗議の後

フランス軍マルタ上陸からわずか3ヶ月の1798年9月2日、ついに島民の怒りは爆発しイムディーナとラバトで反乱を起こします。その暴動は数時間以内に国中に広がっていき、フランス軍をヴァレッタの要塞の外に追いやり、近くの港町まで退却させました。

シーン8 今は1799年1月

陸からはマルタ人、海からは追放された騎士団が助けを求めたイギリスの同盟国、ポルトガル艦隊に包囲され、フランス軍は要塞の外まで追いやられます。ポルトガル軍に続き、イギリス軍が待ちに待った武器や小麦をマルタに提供します。多くの町や村は連隊をなし、塹壕で城壁の周りを囲みました。大砲がフランス人の兵隊が待機している所に向けて発射できるよう狙いを定めて設置されました。

この手の込んだ首都の防衛が正面から襲撃することを不可能としました。この戦いに終止符を打つためにマルタ人達は秘密裏に奇襲攻撃を計画します。

シーン9 フランス軍がマルタ人に向けて発砲

不運なことにこの計画は漏れてしまい、リーダーは即処刑されてしまいます。

シーン10 マルタ人が処刑された後

この包囲は長期戦となり、1000名以上に及ぶ疫病と飢餓の犠牲者が要塞の中にも外にも溢れました。フランス軍は食料を得るために何度も襲撃を試みますが、その全てがマルタの反乱軍に撃退されました。

今は1800年初頭。圧倒的な軍力を持ったイギリス軍艦隊がこの長い包囲戦に終止符を打つために、マルタへ上陸します。マルタの歩兵たちはイギリス軍の元、連隊をなし、奮い立ちあがります。

シーン11 戦闘。フランス軍は降参し、降伏文書にサイン

2年間の占領のち、食糧難で飢餓の危機に瀕したフランス軍は1800年9月5日に降伏を強いられました。フランス軍がマルタを撤退するときには軍の名誉と特権を保証されました。その後、イギリスの統治は1964年のマルタ独立まで続きました。

シーン12 英国軍とマルタ軍に続き、フランス軍退場

これにてアラームの上演を終了いたします。皆様、お楽しみいただけましたでしょうか。

主催のマルタ観光局より皆様に、再度、この歴史的劇アラームへそして聖エルモ砦へお越しいただきました事、深くお礼を申し上げます。



泊まる

総面積が名古屋市と同じくらい小さなマルタですが、この小さな島を訪れる多くの観光客を受け入れるため、宿泊施設は大変充実しております。

インターナショナルチェーンの大型ホテルから、個人経営の小さなゲストハウス、長期滞在用のアパートホテルまで、様々なタイプのホテルが揃っております。ご旅行形態、目的、予算に合わせて宿泊地区とホテルをお選びいただくと良いでしょう。

スリーマ、セントジュリアン地区はマルタで一番多くの宿泊施設が集まっております。繁華街もあり、レストラン、バーが多く集まっているため、充実したナイトライフが楽しみいただけます。

プライベートビーチを持つホテルも多くございます。

首都ヴァレッタは、ホテルの数は限られておりますが、ウォーターフロント地区再開発に伴い、ナイトライフもお楽しみいただけるようになりました。バスターミナルが目の前という絶好のロケーションにあるため、路線バスで観光される方には大変便利な場所となっております。

静かにお過ごしになりたい方は、イムディーナ、アタードなど、町の喧騒から離れたラグジュアリーなホテルでゆっくりホテルライフを楽しまれるのもお勧めです。

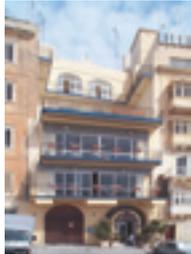
ホテルリスト www.visitmalta.com

Hotel British

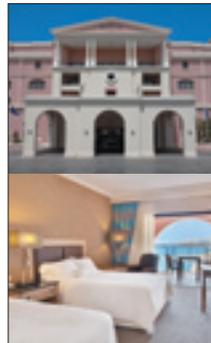
ブリティッシュホテルはヴァレッタでもっとも歴史の深いホテルです。ほぼ全室からマルタの誇るグランドハーバーを一望できる、家族経営の良心的な料金で2つ星ホテルです。公共の場でのインターネット接続可。

冒険小説家、A.J.クイネルの愛したホテル。

映画「ミュンヘン」(スティーブン・スピルバーグ監督)の撮影で使われたホテルとして有名。予約の際には、The Maltese Crossとお知らせください。3連泊以上で5%オフ。



住所: 40 Battery Street, Valletta
TEL: +356 2122 4730 FAX: +356 2123 9711
E-mail: info@britishhotel.com URL: www.britishhotel.com
クレジットカード: 可 予算: EUR38.00~
客室数: 40



THE WESTIN
DRAGONARA
RESORT
MALTA

74000平方メートルの広大な敷地を誇る5つ星ホテル、ウェスティン・ドラゴナラリゾートはレストラン、ショッピング、エンターテインメント施設等のある繁華街からすぐの場所にあります。建物は8階建ての宮殿スタイルで、バルコニーアーチ、柱、神殿風の屋根はコーラルカラーとクリーム色で装飾が施されています。内部は涼やかで上品に仕上げられており、スイート25室、ペンthouse2室、ハンディキャップルーム14室を含む全312部屋から地中海をご覧いただけます。

The Westin Dragonara Resort
住所: Dragonara Road St. Julian's
TEL: +356 21 381000 FAX: +356 21 381347
E-mail: westin.dragonara@westin.com
URL: www.westinmalta.com



ホテルマネージャー
Angela Saliba

- 海沿いに建つ、ル・メリディアン セントジュリアンズホテル & スパはショッピング、お食事に便利なバルータ湾の近くに位置する、スパ施設が充実した新しいホテルです。
- 私どもホテルは、ブライアン・アダムス、ズッケロ、レイチエル・ワイズ、名門サッカーチーム、ユヴェントスなど多くの著名人をお迎えしてまいりました。
- マルタでシェフ・オブ・ザ・イヤーに輝いた料理長が腕を振るう地中海料理は、私どもメリディアンの一押しです。

Le MERIDIEN ST. JULIANS HOTEL & SPA

住 所: 39 Main Street Baluta Bay St Julians
T E L : +356 2311 0000
F A X : +356 2311 0001
E-mail: infolmsj@lemeridien.com
U R L : www.lemeridienmalta.com/
客室数: 276



マルタで一番美しい、海沿いのプロムナードに位置する4つ星ホテルです。客室数は113部屋、レジャーにもグループでのご旅行にも理想的なホテルです。

THE DIPLOMAT HOTEL

The Diplomat Hotel *****

173, Tower Road, Sliema Malta
Tel +356 2349 7000 Fax +356 2134 5351
ご予約は www.diplomat.com.mt またはお近くの旅行会社にて

◆旅行会社向けGDSコード
Amadeus: MLADIP, Axxess: ON0086102,
Worldspan: MLADI, Apollo: 82924

語学学校

治安が良く温暖な気候のもと英語を習得できる事から日本でも近年注目を浴びているマルタには、約40の語学学校がございます。マルタに英語を学びに来る学生の国籍は、ドイツ、フランス、イタリア、スイス、ロシアなどが多く占めており、覚えての英語を母国語がバラバラのクラスメイトと交流することによってさらに磨きをかける事が出来ます。

仲良くなったクラスメイトと一緒に英語でコミュニケーションをとりながらマルタライフをお楽しみください。

学校リスト <http://www.visitmalta.com/language-schools>

語学学校 Clubclass Residential Language School



- ◆学校内に宿泊施設を兼ね揃えております。
- ◆安全で静かな住宅街の一角に位置し、街の中心、海辺までも徒歩圏内です。
- ◆お得な長期滞在パッケージもご用意しております。
- ◆日本人コンサルタントがおります。



住 所 Chelsea Court, Triq L-Imghazel, Swieqi SWQ 3150, St. Julian's, Malta.
電 話 +356 2137 0694
F A X +356 2137 0607
E - m a i l japanese@clubclass.com.mt
U R L www.clubclass.com.mt



1週間無料レッスン & スタイ体験実施中!



NSTS - English Language Institute - Malta

ティーチャートレーニングコース

私共のティーチャートレーニングコースでは外国語として英語を教えるのに必要な技術、読み取る力、聞き取る力、会話力を実践にて習得出来る様に構成されています。コースの内容は実践力を強化し、特別に教員の英語レベルを向上する手助けとなるよう構成されています。

ALT (Alliance for Language Teaching) logo and other accreditation logos (FELTOM, etc.).



語学の壁を取り払おう

globalvillage English Centre Malta

地中海を眺めながら英語を学ぼう!

TEL: +356 2157 3417 info@gvmalta.com www.gvmalta.com

Global Village English Centre Malta FELTOM Quality English

English Language Academy

LSI, FELTOM, ETS, pefl logos.

オフシーズン期間には特別割引。基礎英語コースとビジネス英語コースのグループレッスンは20%オフ!

www.elamalta.com

9 Tower Lane, Sliema SLM 1811, Malta
Tel + 356 2134 6294, 2131 7407
Fax + 356 2133 9696
Email info@elamalta.com

その他のマルタの語学学校

各学校の詳しい詳細は <http://www.mtjapan.com/schoollist.html> をご覧ください。

- Sprachcaffe Club Village
- English Communication School (ECS)
- Skylark School of English
- Chamber College
- European School of English (ESE)
- Link School of English
- Institute of English Language Studies (IELS)
- International School of Language (ISL)



地中海料理レストラン「Chapter One」のご紹介

セントジュリアンズに今年オープンしたばかりの、チャプターワンはパリのミシュラン星付きレストランで修業を積んだシェフが腕をふるう、マルタで話題のレストランです。お店はごちんまりとしていますが、ウサギ料理や地中海の新鮮なシーフードなどメニューは豊富です。日本人とマルタ人のハーフのシェフの気遣いから、お店には日本語のメニューも置いてあり、英語は苦手だけど地元の人が集まるレストランに行ってみたい!という方にはおすすめです。フレンドリーなスタッフがお出迎えいたします。

9 Church Street, Paceville, St Julians, Malta
Tel : (+356) 2138-0000 www.chapteronemalta.com




MERIDIANA WINE ESTATE

マルタを代表するワイナリー マルタ産ワインのご購入はメリディアーナワインで
ワインテイastingを希望の方は、ホームページ www.meridiana.com.mt
またはお電話 (+356) 2141 3550/7 でご予約の上お越しください。

JUBILEE FOODS

ジュビリーフーズでは、コミノハニー、ゴゾハニー、サボテンジャム、ザクロジャム、ヌガー、ゴゾチーズ、天然塩など厳選されたマルタの食材を沢山取り扱っております。マルタ産の塩などマルタの物をたくさん取り扱っています!
お店はマルタ島のスイーイ、オルミとゴゾ島のヴィクトリアでございます。皆様のお越しをお待ちしています!




ヴィクトリア店 (Café Jubilee 隣り)
Tel: (+356)2155-8921

地図: トラタデル The Citadel, 映画館 Cinema, アストラ劇場 Astra Theatre, イムジャール港へ、インデペンデンス・スクエア通り、インデペンデンススクエア Independence Square, ビショップパレス Bishop's Palace

www.jubileefoods.net

<ゴゾ島> **ヴィクトリア店:** Independence Square Victoria
営業時間 月曜日～土曜日: 9時～18時、日曜日: 10時～15時
<マルタ島> **スイーイ店:** Triq ta' I-brag Swieqi Ibrag (教会の反対側)
オルミ店: Pavi Complex Qormi
営業時間 月曜日: 16時～19時、火曜日～金曜日: 9時～13時、16時～19時
土曜日: 9時～20時、日曜日: 9時～13時半

食べる



一般的にイタリアンレストランが多いほか、シーフード専門料理店、マルタ料理店、中華、タイ、アラブといったエスニック料理店などさまざまなレストランがあります。レストラン、バー、カフェは



だいたい朝9時から深夜1時までの営業となり、海に囲まれたマルタは何と言っても、獲れたての新鮮な魚介類が豊富。味付けが日本人の口に合う事も特筆すべき点です。魚はその日の朝、水揚げされたものがメニューに出されますので、季節や収穫状況によってレストランの前のショーウィンドーを飾る魚が違ってきます。お店の人にその日のおすすめの魚は何か聞くようにしましょう。ヴァレッタをはじめ、スリーマやセントジュリアンといった観光客が集まる場所には特にレストランが集中しておりますので、グルメ趣向の方やご予算にこだわった方でも簡単にご希望にあったレストランが見つかるはずです。マルタの伝統料理と言えば、ウサギ料理。お祭りやお祝いなどの特別な日に、皆で集まりワイワイ楽しみながら食べるのが正式な食べ方だとか。マルタにはCISK (チスク) という地ビールがあります。1900年初頭、マルタで銀行を設立した Guiseppe Sciculuna はその頃、現金の代わりに積極的に小切手を使用しました。しかし、小切手に馴染みの無かったマルタ人は彼を彼のニックネームだった「Ic-Cisk」(The Cheque) と呼び出しました。その後、彼はビールの製造を始めビールの名前を何と付けるか悩んだ末に、町の人達が彼を「チスク」と呼んでいたのを、ビールに「チスク」と名付けた、と言われてます。ちなみにマルタ語でチスクはチョコを意味しますが、チョコとは一切関係ないそうです。

典型的なマルタ料理一例:

- Rabbit (ラビット): ウサギ料理。赤ワインとハーブで煮込んだシチューが一般的
- Bragjoli (ブラジオリ): みじん切りにした玉ねぎ、挽肉、にんにく、トマトなどをまとめて薄い牛肉などでくみ、軽く焼き、煮込んだもの。
- Timpana (ティンパーナ): マカロニ・パイ
- Lampuki (ランプーキ): シラ科の魚。旧通貨マルタリラの硬貨にLampukiの絵柄が使われるほどマルタではポピュラーなお魚
- Swordfish (ソードフィッシュ): メカジキ。トマト、オリーブ、ケイパーと合わせて食べるのが主流
- Tuna (ツナ): マグロ。トマト、オリーブ、ケイパーと合わせて食べるのが主流
- Aljotta (アリオッタ): フィッシュスープ
- Maltese Sausage (マルチーズソーセージ): マルタのソーセージ。若干塩辛く、パスタやピザなどに利用され、薄味のマルタ料理にピリッとスパイスを利かせる重要な役割を占めている。



ゴゾ食品専門店 <ジュビリーフーズ>

地元の人に人気で常に賑っているカフェ・ジュビリー直営の Jubilee Foodsでは、お洒落な店内にコーヒー、チーズ、ケッパ、ドライトマト、天然塩、蜂蜜、ヌガーなど沢山のゴゾ産の食品が、スタイリッシュに陳列されています。皆様から多くご質問を受ける、お土産用ゴゾの天然塩やマルタの蜂蜜の購入に是非お勧めしたいお店です。お店はゴゾのヴィクトリアとマルタ島のスイーイ、オルミにあります。

ゴゾ店ではお土産に購入した際に荷物が重くならないよう、お店側の配慮で一回り小さな商品を取り扱っています。お値段も大変良心的なものばかりですので、マルタ土産に悩んだら是非足を運んでみてください。お店ではおばあちゃんから受けついでレシピを元に作られたマルタの伝統的家庭料理を冷凍したパイやラビオリも販売しておりますので、留学中の方、長期滞在の方にもお勧めです。マルタでも滅多にお目にかかる事が出来ない人気商品コミノハニーもこちらで手に入れる事が出来ます。日本では販売していないゴゾ食品をこの機会に購入されてみてはいかがでしょうか。

ゴゾ店ではThe Maltese Crossスペシャル特典をご用意しております!詳しくはP.55のパウチャーをご覧ください。

トラベルインフォメーション

Malta
The island at the heart of the Mediterranean

2010年10月1日現在

空路 マルタへ入国

日本からの直行便はなく、一般的にはヨーロッパ主要都市からの乗り継ぎになります。日本から乗り継ぎ地のヨーロッパ主要空港までは12～13時間。

便によっては日本発、同日(時差マイナス7～8時間)のうちにマルタ国際空港へ到着も可能です。

主な乗り継ぎ地からマルタまでの所要時間

ローマ	1時間半	フランクフルト	3時間
ロンドン	3時間半	モスクワ	4時間半
パリ	3時間	チューリッヒ	2時間半
ウィーン	2時間半	アムステルダム	3時間

■入国手続き

●入国審査/入国書類

マルタの入国カードが機内で配られます。

入国審査ではパスポートと入国カードを審査官に提出します。旅行の目的、滞在ホテル、滞在日数等の確認をされることがあります。パスポートの残存期間は入国日より3か月以上必要です。

お帰りの航空券も事前にご用意ください。

尚、マルタは2008年よりシェンゲン協定に加盟いたしました。他のシェンゲン国からご入国の際は、マルタでの入国カードの提出は不要です。

●税関

個人使用の物は原則非課税。成人は紙巻煙草(もしくは、葉巻、刻み煙草)200本、蒸留酒1本とワイン1本、少量の香水を無税で持ち込めます。

●ビザ

日本人の場合、入国時に90日以内の滞在ではビザは不要です。なお、90日以上滞りの場合には、在日マルタ共和国名誉総領事館へ事前にお問い合わせください。やむをえず現地滞り延長される場合はマルタ移民局でビザ申請手続きが必要です。

移民局

Police Headquarters Floriana Malta

Tel: (+356)2122-4001/7

■空港での両替

空港両替所で、小額を両替しておいた方が良いでしょう。電話、バス代、タクシー代、チップ等、小銭が必要となります。

■空港より市内へ

●バス

ターミナル前から番号8のヴァレッタ行きバスが出ております。(ヴァレッタまではおよそ30分。料金はEUR0.47。6時から20時まで約20分～30分間隔)。なおヴァレッタ以外の街へ向かう場合、一度ヴァレッタへ行きそこから各方面へのバスに乗り継ぎになります。

●タクシー

空港内タクシー券販売所で先行を告げ、タクシー券を事前にご購入ください。

チケットを購入後、タクシー運転手にチケットを渡してご利用ください。

空港からヴァレッタまではEUR15.75、スリーマ、セントジュリアンズまではEUR20.75ご利用いただけます。(2010年10月現在)

空港～ホテル間の便利なシャトルバスもございます。EUR7～詳しくは、www.maltatransfer.comをご覧ください。

船での入国

フェリーがヴァレッタとシチリアのカタニーア(所要時間高速艇3時間)、ポツァーロ(所要時間高速艇1時間半)を結んでいます。

運行はシーズンや曜日等で変動があり、ご利用については各船会社ホームページをご参照ください。

<マルタ～カタニーア/マルタ～ポツァーロ間・高速フェリー>
ヴィルトゥ・フェリー/Virtu Ferries

Tel: (+356)2206-9022

www.virtuferries.com

E-mail: res@virtuferries.com

時差/気候

■日本との時差

サマータイム(3月最終日曜日から10月最終日曜日まで)はマイナス7時間。それ以外の期間はマイナス8時間。

■気候と服装

地海性気候で11月～4月は平均気温14度、5月～10月は平均気温23度。降水量は一年間で578mm。とくにサマーシーズンといわれる6月中旬から9月中旬にかけて日差しが最も強く、30度を超える日が続く為帽子、サングラス、日焼け止めが必要です。10月～3月はいわゆる雨季で、とりわけ11月から2月いっぱい天候が崩れることが多く、朝晩の気温の差が激しいため、長袖シャツ、カーディガン、ジャケット、セーター等の防寒着が必要です。

弊局ホームページwww.mtjapan.comで最新の天気予報をご確認いただけます。

年別平均気温	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
1日の日照時間(hrs)	5.46	6.36	7.33	8.46	9.99	11.23	12.15	11.36	9.00	7.22	6.50	5.20	
雨量(mm)	90.1	60.8	44.7	24.0	8.9	3.87	0.9	8.8	40.4	123.6	76.8	100.2	
気温	最高(℃)	15.1	15.3	16.5	18.8	23.1	27.4	30.2	30.6	27.8	23.8	20.0	16.6
	最低(℃)	9.5	9.3	10.2	11.9	15.1	18.6	21.2	21.8	20.4	17.2	13.9	11.1
海水温度(℃)	14.5	14.5	14.5	16.1	18.4	21.1	24.5	25.6	25.0	22.2	19.5	16.7	

滞在実用情報

■言語

公用語はマルタ語と英語。また、イタリア語が話せる人も多いです。

■宗教

ローマ・カトリックが主な宗教です。教会を訪れる際は、礼拝される方々の邪魔にならないよう、肌を露出した服は避け、帽子は脱ぎ、声高なおしゃべりを慎むなどの注意が必要です。

■シエスタ(昼寝の習慣)

マルタには「シエスタ」が習慣としてあり、正午から16時頃まで多くの店がシャッターを降ろしてしまいます。

■飲料水

水道水は飲めますが、少々塩分を含んでいますので、お口に合わない場合は、飲料用にミネラルウォーターのご利用をおすすめいたします。

■電圧/電流

240ボルト、50ヘルツ。3つ穴のプラグで英国と同じBF型。アダプターはマルタでもご購入できます。



■チップ

一般的な目安としては料金の10%程度。ポーターの場合は荷物1つにつきEUR1。ホテルレストランではサービス料が請求書に含まれていない場合10%。

■税金

マルタの消費税は18%となっております。

■物価水準

一般的にレストラン、食品、日用品などは他ヨーロッパ諸国と比べると安価ですが、化粧品、衣料品など輸入ブランド品は日本と同じくらいです。

通貨と両替

■通貨

ユーロ(Euro)です。



■クレジットカード

ホテル、レストラン、ショップなどで、VISA、Master、アメリカンエクスプレス、ダイナースクラブ等主要なカードがご利用いただけます。

■銀行

営業時間は季節によって異なりますが、おおむね月～金曜日は8時半～12時半、土曜日は11時半まで、日曜日は休みです。マルタ国際空港では24時間両替可能です。

●自動両替機(ATM)

市内の中心部には、自動両替機が設置されていて、日の丸が記載されている両替機は24時間、日本円からユーロに両替可能です。

●両替所、ホテルなど

トーマス・クックの両替所、また主要なホテルでも両替ができます。ホテルは銀行より交換手数料が割高です。

電話/インターネット/郵便

■電話/インターネット

マルタ国内の通話にはテレフォンカード(マルタコム)の利用が便利です。土産店や郵便局等で購入できます。

問い合わせ先: マルタコム/Maltacom

www.maltacom.com

Tel: (+356)2124-1409

●マルタから日本へ

日本へは00(国際電話識別番号)+81(日本の国番号)+(最初の0を除いた市外局番)に続けて相手先の電話番号をダイヤルします。

●日本からマルタへ

日本国内からマルタへは001/010/0033/0041/0061(国際電話会社の番号/マイライン登録時は不用)+356(マルタ国番号)+相手先電話番号をダイヤルします。ホテルからの国際電話利用は割高ですので、十分ご注意ください。

■インターネット

ホテルによってはLAN(ラン)ケーブルにてインターネットがご利用いただけます。(別途接続料が請求されます)またWi-Fi(無線LAN)もホテルロビーなどの公共の場で利用が可能です。(場所によってはID、Passwordなどが必要となります)

■郵便

マルタ国内のいくつかの街に郵便局がございます。

日本へのエアメールは1週間程度かかります。切手は郵便局やホテルフロント、お土産店等でご購入できます。

問合せ先: ヴァレッタ郵便局(The Valletta Post Office)

月～金曜日: 8時15分～15時45分、

土曜日: 8時15分～12時半

E-mail: info@malta-post.com

旅のトラブル

■治安

治安は非常に良好で夜の外出でも一般的な注意で特に危険はありませんが、観光地では常識的な範囲での行動を心掛けてください。セントジュリアンズ(バーチャビル)など、繁華街での夜の一人歩きなどは避けてください。

万が一何かトラブルにあった場合は直ちに警察(112)、もしくは、在イタリア日本大使館に連絡してください。

在イタリア日本大使館(ローマ)

Via Quintino Sella 60 00187 Roma, Italy

Tel: (+39)0648-7991

■病院

マルタ島メイター デイ病院/Mater Dei Hospital:

Tel: (+356)2545-0000

ゴズ島クレイグ病院/Craig Hospital

Tel: (+356)2156-1600

薬局は、月～土曜日8時～12時半、16時～19時まで。日曜日はマルタ島では9時～12時半、ゴズ島では7時半～11ごろまで交代制で営業していて、そのスケジュールは新聞に掲載されます。

国内移動手段

■バス

マルタ島内にはマルタバス、ゴゾ島内はゴゾバスとよばれ親しまれているバス路線網が広がり、気軽に利用できます。マルタ島の基点はヴァレッタターミナル（他にスリーマフェリー埠頭ターミナル、プジッパターミナルなど）、ゴゾ島の基点はヴィクトリアターミナルになり、各地への路線バスが発着します。

料金はEUR0.47からご乗車いただけます。観光利用で1日乗車券EUR3.49、3日乗車券EUR9.32、5日乗車券EUR11.65、7日乗車券EUR13.98を求めて利用すると便利です。乗車券は、チケット売り場、券売機、ドライバーから購入可能です。なお、ゴゾ島内ではイムジャール港（フェリー発着）⇄ヴィクトリア路線以外は、極端に便数が少なくなります。バスをご利用の際は小銭をご用意ください。

■フェリー

マルタ島チェルケウア港からゴゾ島イムジャール港へ、カーフェリーが運航しています。（所要時間30分程度）問い合わせ
ゴゾチャンネル/The Gozo Channel Company
www.gozochannel.com Tel: (+356) 2155-6016

●コミノ島

3月中旬から11月中旬までゴゾ島イムジャール港とマルタ島チェルケウア港から定期船が運航されています。

■タクシー

ホテルならフロントで、レストランなら店員に呼んでもらいます。気持の良いサービスが提供された時は10%くらいのチップをお渡しください。

■レンタカー

レンタカーでマルタ島を回るのも便利です。ゴゾ島にもカーフェリーで渡れます。レンタカーを借りるには、国際運転免許証とパスポートが必要です。万一に備えて必ず保険に加入することをおすすめします。マルタの交通規制や駐車ルールを必ずお守りください。2007年5月1日より自動取締機（CVA）がヴァレッタ内に設置されており、出入り及び駐車料金を自動で加算されるシステムとなりましたのでご注意ください。詳しくは、http://cvamalta.com/ をご確認ください。

■交通ルール

日本と同様、左側通行右ハンドルです。制限速度は郊外80km、市街地では50kmとなっています。シートベルトは全席着用。人口約41万人の島ですが、車は27万台登録されており、朝晩は通勤ラッシュとなります。交差点では右側車両が優先となります。右側車線は追い越し用車両優先です。道路を渡る際は、右を確認して渡りましょう

■パーキング（駐車）

駐車番（キーパー）がいる際には、チップとしてEUR0.70程度をお支払いください。マルタとゴゾ内には駐車時間制限のある個所がございますのでご注意ください。

マルタ旅行関連問い合わせ先

マルタ国内では (+356) は不要となります。

マルタ観光局インフォメーションデスク

空港到着ロビー Tel: (+356)2369-6073~4

ゴゾ島ヴィクトリア Tel: (+356)2156-1419

フリーダイヤル 8807 2230(マルタ国内のみ)

■緊急

警察 救急車 消防車 : 112

■航空会社

マルタ航空

本社予約センター Tel: (+356)2166-2211

www.airmalta.com

Email: ibe-enquiries@airmalta.com

マルタ国際空港内オフィス

Tel: (+356)2299-9884

日本地区総販売代理店 Tel: (03)3569-0727

■空港

マルタ国際空港/Malta International Airport plc

Tel: (+356)2142-9600

www.maltairport.com

フライトインフォメーション

Tel: (+356)5004-3333

■バス運行機関

マルタ公共交通局/Public Transport Association

Tel: (+356)2125-0079

Email:atp@atp.com.mt

www.atp.com.mt

ゴゾバス協会/Gozo PTD Office

Tel: (+356)2155-9344

スケジュール確認

Tel: (+356)2156-2040



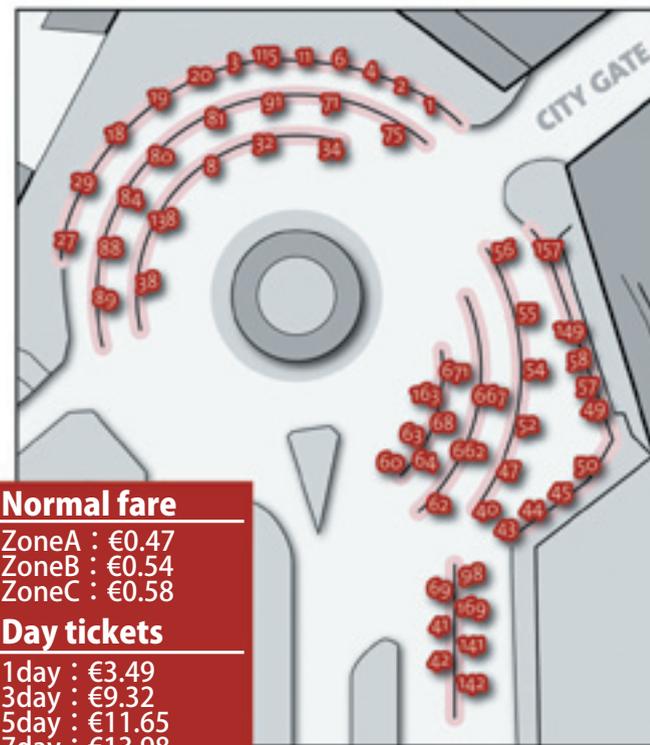
ヴァレッタ発 バス乗車案内

路線番号

1, 2	Vittoriosa (Bingu)	62	Faceville
3	Senglea (L-Isola)	63	Siema (Savoy)
4	Kalkara	64	Swieqi
6	Vittoriosa (Bingu)	64, 67	St. Julians
8	Airport, Gudja	68	Bahar ic-Caghaq
11, 12, 13	Birzebbuga	71	Birkirkara
15	Santa Lucia	73, 74	Balzan
17	Marsascala (via Zonqor Point)	75	Hospital- Mater Dei & University, Tal-Qroqq
18	Zabbar	80	Rabat
19, 20	Marsascala	81	Dingli
21	Xghajja	84	Mtarfa
27	Marsaxlokk	88	Zebbug
29, 30	Zejtun	89	Siggiewi
32, 34	Zurrieq	91	Qormi
35	Qrendi	98	Valletta ring road, Floria
36	Luqa	115	Birzebbuga
38	Wied ic-Zurrieq	127	Marsaxlokk (via Qajjenza)
40	Attard	138	Wied ic-Zurrieq
42	Birkirkara	141, 142	Birkirkara
43	Melilleha	145	Cirkewwa
44	Ghadira	158, 157	Mosta
45	Cirkewwa	159	Bugibba
47	Ghajj Tuffieha	169	Swatar via Msida
49	Bugibba	198	Valletta ring road (via water front)
52	Mgarr	375	Mqabba
55	Naxxar	449	Bugibba
56	Gharghur	667	St. Andrews
57	Mosta (Sta. Margherita)	671	Swieqi
58, 59	Bugibba		
60	Siema (Savoy)		

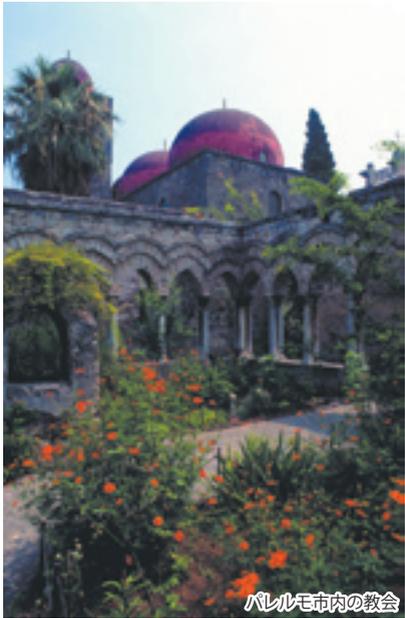
行き先

Airport, Gudja: 8	Marsascala: 11, 19, 30
Anchor Bay: 441*	Marsaxlokk: 27, 127, 637
Attard: 40	Medina (up to Rabat): 80, 81, 84
Birkirkara: 141, 142	Melilleha: 43, 44, 45
Bahar ic-Caghaq: 68	Mgarr: 47, 52, 54
Balzan: 73, 74, 80, 81	Mosta: 158
Bingu(Vittoriosa): 1, 2, 4, 6	Mqabba: 35, 38, 138
Birkirkara: 42, 71, 141, 142	Mtarfa: 84
Birzebbuga: 11, 12, 13, 115	Naxxar: 54
Blue Grotto, Zurrieq: 38, 138	Paceville: 62
Bormia (Cospicua): 1, 2, 3, 4	Qormi: 88, 89, 91
Bugibba: 159, 449, 49, 58, 59	Qrendi: 35
Burmarrad: 49, 44, 45	Rabat: 80, 81
Cirkewwa: 45, 145	Santa Lucia: 15, 115
Cospicua (Bormia): 1, 2, 3, 4	Savoy: 60, 63, 165
Dingli: 81	Senglea: 3
Ghadira: 44	Siggiewi: 89
Ghajj Tuffieha (Golden Bay): 47, 52	St Paul's Bay: 49, 44, 45
Gharghur: 55, 56	St. Andrews: 66, 67, 68
Ghar Lapsi: 94, 89	St. Julians: 66, 67
Gnejna Bay (up to Mgarr): 47	Swieqi: 64
Golden Bay (Ghajj Tuffieha): 47, 52	Valletta ring road: 98, 138
Gudja: 8	Vittoriosa (Bingu): 1, 2, 4, 6
Mamrun: 71, 88, 89, 91	Zejtun: 27, 29, 30
Kalkara: 4	Zabbar: 17, 18, 19, 21
Luqa: 36	Zebbug: 88, 89
	Zurrieq: 32, 34
	Zagħjira: 21



マルタではバスに乗車時に運賃をお支払いいただけます。出来るだけ小銭をご用意ください。その際にチケットが渡されます。バスの運行中にチケットチェックが度々ございますので、チケットはすぐに出せるよう、破いたり捨てたりせずに、バスを降りるまで必ず保管しておいてください。バスの中にはドライバーが自分の好みで運転席の周りを飾り付けています。宗教的な飾りだったり各国の国旗だったり同じ内装をしたバスは1つありません。バスにお乗りの際は、車窓からの景色と一緒にバスの内装も是非お楽しみください。





パレルモ市内の教会



マルタ航空
ブロック・フリーゼン

B Friesen

Dr. Brock Friesen
Chief Officer Commercial

マルタ航空のお薦めする 滞在中プチ旅行

～長靴が蹴った岩、
地中海最大の島、シチリア～

年間を通じて世界中から多くの旅行客が訪れている憧れの国、イタリア。長靴の形をしたイタリア本土が蹴飛ばした岩といわれているのがイタリア最大の州シチリア島である。マルタから北に約90kmと大変近い距離にあるため、マルタを訪れた際にシチリアに足を運ばれる方も多い。地中海の中心とい

う絶好の地理条件から、マルタと同様に古代から様々な民族の侵略、支配を受けてきた。その結果持ち込まれた多くの文明の影響を受け、独特の発展を遂げてきた大変興味深い島である。島と言っても四国と同じくらいの大きさであるため、前もって計画を立てて訪れるのが良いだろう。

シチリアの州都パレルモは人口約68万人の大きな町である。アラブの支配を受けた後にノルマンに支配されたこの町では、アラブとノルマンの融合された独特の建造物、アラブ・ノルマン様式の建物を多く目にする事が出来る。パレルモは文豪ゲーテが自身の旅行記「イタリア紀行」で「世界一美しいイスラムの町」と記した町であり、その言葉からもエキゾチックなイスラムの面影が色濃く残っている事を想像できる。

主な名所は、ヴィットリオ・エマヌエーレ大通り、マクエダ通り、ローマ通りと旧市街に集中している。

その中でも特にマラトラーナ教会とパラティーナ礼拝堂は是非訪れて頂きたい箇所である。

アラブ時代に建造され、その後ノルマン時代に王宮として使われていたノルマン王宮の一角にあるパラティーナ礼拝堂は、規模は小さいものの全体に美しいモザイク画が施された歴史的価値のある礼拝堂である。その煌びやかで華麗な内装は息を飲むほどの美しさである。

1143年にギリシャ正教の教会として建てられたマラトラーナ教会は、その後の支配者達の改築により、外観はアラブ・ノルマン様式とカタルーニャ・ゴシック様式とバロック様式、内部はバロック風のフレスコ画とギリシャ風モザイクが施されて、まさにパレルモの時代



マラトラーナ教会とサン・カタルド教会

背景を象徴するような大変興味深い建造物である。金色に輝くガラスモザイクは是非見学しておきたい傑作である。

街並み、建造物も素晴らしいパレルモだが、現地の人々の生活を垣間見る事の出来る市場に行くのも面白いだろう。パレルモには市場が幾つかあるが、中でもひとときわ賑わっているバッラロの市場である。

旬の食材を求めて常に地元の人で賑わっており、野菜、魚、肉、パン、チーズ、オリーブ、天然塩、カタツムリなど沢山のものがある。中には日本ではお目にかかれぬようなものがある。中では日本ではお目にかかれぬようなものがある。中では日本ではお目にかかれぬようなものがある。中では日本ではお目にかかれぬようなものがある。

屋台も出ているので、食べ歩きながら散策も出来る。

但し多くの人が行きかう場所のため、貴重品など手荷物には十分注意を払おう。

ヨーロッパ最大の活火山、エトナ山を訪れるなら、マルタ航空でマルタからシチリア第2の都市カタニーアへ入るのが良い。



エトナ山

エトナ山は標高3323mの今もなお活動を続ける火山であり、シチリアの象徴の一つともいえる。小規模な噴火を頻繁に繰り返しているエトナ山には、その様を間近で見ようと年間多くの観光客が訪れている。噴火が激しい場合は規制されるが、小規模な活動の場合は特に制限される事もなく火口付近まで観光客が訪れ、溶岩が足元を流れるのを見学している風景はイタリアならではの風景である。

カタニーアから40kmほど北上した場所には、世界中の人々があこがれるシチリア随一のリゾート地、タオルミーナがある。シチリアの中でも比較的治安のよいとされているタオルミーナは標高200m位のところに位置しており、何とんでもパノラマが素晴らしい。特におすすめのビューポイントは丘をくり抜いて作られた、紀元前3世紀の劇場、ギリシャ劇場からのビューだ。この古代劇場からは眼下に広がるイオニア海とそびえ立つエトナ山を見る事が出来る。

町の下には映画グラン・ブルーのロケ地となったイゾラ・ベッラ湾と、美しい海岸線が広がるマツァアロ湾がある。歩いて下りると4km程の道のりになるが、ロープウェイが運航しているため、景色を堪能しながらロープウェイで下りて行くのも良いだろう。

マルタ航空では年間を通してマルタからカタニーアへ、夏の間はマルタ～パレルモ間のフライトも運航している。またフランクフルト、ミュンヘン、ジュネーブからカタニーアへの便も運航しているため、日本からヨーロッパの主要都市経由でマルタへ入り、マルタからカタニーアへ飛び、シチリア観光が終わった後はカタニーアからフランクフルト、ミュンヘン、またはジュネーブ経由で日本へ帰国する周遊旅行も可能である。予約・スケジュールの確認は、マルタ航空日本販売代理店03-3569-0727にて可能。



イゾラベッラ湾



ギリシャ劇場

✳ マルタ航空からのご案内



マルタ航空は、すべての乗客の皆様にも、安全で快適な空の旅をお楽しみいただけるよう、心がけております。
快適に過ごすため以下の項目にご協力ください。



電子機器の使用制限

離陸の際は、すべての電子機器のスイッチはお切りください。

離陸後、シートベルト着用サインが消えたのちパソコン、電子ゲーム、ビデオカメラ、DVDなどをご使用いただけます。

電子機器の機内使用に関しましては、客室乗務員にお尋ねいただければ、お持ちの電子機器が使用可能か、いつご使用いただけるかご指示いたします。



喫煙

航空機内での喫煙は、いかなる時でも一切禁止されております。飛行中にトイレなどで喫煙されているお客様を見かけた場合は、客室乗務員までお知らせください。



アルコール

高い高度でのアルコール摂取は、通常より強い効果があります。客室乗務員は、アルコールを過剰摂取したお客様、および18歳未満の未成年へのアルコールのご提供をお断りする権限がございます。乗客および、

客室乗務員に対して迷惑になるであろうと判断した場合は、アルコールのご提供をお断りする事もございます。

マルタ航空は国際規制に則り、ご搭乗の際にアルコールの過剰摂取したお客様のご搭乗を拒否する権限を持っております。

またマルタ航空は、飛行中に他のお客様に対して危害を与えるような乗客を抑制するためにあなたの援助を必要とする場合もございますので、ご協力ください。マルタ航空 機内アルコール類のご提供について下記の料金にて機内でアルコールをご提供致します。

通常フライト

すべてのマルタ離発着フライトにおいて、ソフトドリンク、ジュースやお水をお食事の際に無料にてご提供致します。アルコール類はすべて有料となりますので、下記価格表をご覧ください。

チャーターフライト

すべてのマルタ離発着チャーターフライトにおいて、ジュースとお水はお食事の際に無料にてご提供致します。ソフトドリンク、アルコール類はすべて有料となりますので、下記価格表をご覧ください。

価格表

ご利用可能通貨は、ユーロ、ポンド、ドル、スイスフランです。ユーロとポンドのみ小銭使用可能です。

	EUR	GBP	USD	SWF
リキュール、ビール、ワイン (全フライト)	3	2.50	5	5
ソフトドリンク (チャーターフライトのみ)	1	1	2	2
シャンパン (全フライト)	10	8.50	16	16



マルタへのアクセス

マルタへのご旅行は、日本からヨーロッパの主要都市へ飛び、マルタ航空に乗り継ぐのが便利です。よくマルタへ行くには、どこかで一泊しないと乗り継がないのでは？とご質問を受けますが、そんな事はありません。ご利用になる時期と曜日にもよりますが、日本から同日でマルタへ入るには、ロンドン、フランクフルト、アムステルダム、ウィーン、チューリッヒ、パリなどを経由するとその日の夜にはマルタに到着する事が可能です。行きも帰りも同日で乗り継ぎを希望される方は、フライトの本数が一番多い、ロンドンを經由されると確実に同日で乗り継ぎが可能です。その他にもヨーロッパ、北アフリカ約50都市への定期便を運航していますので、他の国を訪れた後にマルタに行きたい、といった方にも大変利用しやすくなっております。

マルタ旅行をご検討の際には、マルタの知識が豊富なマルタ航空日本総販売代理店へご相談ください。マルタの事での質問や相談と合わせて、旅行プランに合ったフライトをお探し致します。

運賃、スケジュールのご相談は
マルタ航空日本総販売代理店



TEL.03-3569-0727

で承っております。

Airbus 319	141席
Airbus 320	180席

保有機種
 全席エコノミーの場合の座席数

機体名	座席数	機体名	座席数
Nadur	168	Mdina	141
Bormla	180	Floriana	141
Valletta	180	Marsaxlokk	141
Rabat Citta Vittoria(Gozo)	168	San Pawl il-Bahar	141
San Giljan	168	Birgu	141
Isla - Citta Invicta	168		
Tarxien	168		

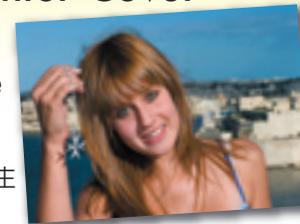
イムディーナ/ラバト Mdina/Rabat



The Maltese Cross 2010 Winter Cover

Nicole Tabone
(16歳)

マルタ島
アタード在住の高校生



～ニコルからのメッセージ～
一生忘れない未知の体験をする準備をして、
マルタにお越しください！

● 広告に関するお問い合わせは：

ステップバイステップ インターナショナル

TEL: 03-3569-0727 E-mail: maltese.cross@mtajapan.com

If you wish to place your advertisement in the coming issue 'The Maltese Cross', please contact Step by Step International on (+81)3-3569-0727 or E-mail: maltese.cross@mtajapan.com

● 郵送料をご負担いただけましたら、本誌を必要部数お送りいたします。

Main Sponsor:  Malta Tourism Authority

 Air Malta



Special Thanks to:

Joseph Galea, Brock Friesen, Carlo Micallef, Mario Galea,
Brian Bartolo, Manuel Grech, Ray Borg, Marion Farrugia, Josette Borg, Vince Debono,
Shirley Psaila, Eldridge Saliba Curmi, Nicole Tabone



編集後記

今号から表紙を大胆に変更しました。これから多くのマルタの人たちに表紙を飾ってもらおうと思います。マルタを訪れる際は、忘れずに本誌をお持ちください。運良ければ表紙を飾った人たちと町でばったり会えるかもしれませんよ。弊局ホームページも8月に全面改定しましたので、こちらも引き続きご覧ください。The Maltese Crossで掲載できなかったお得な情報など随時アップしていきます。次号もお楽しみに！



マルタ観光局 マルタ航空

〒105-0004

東京都港区新橋2-20-15 新橋駅前ビル1号館816号

TEL: 03(3569)0727 FAX: 03(3571)0515

Website: www.visitmalta.com

www.airmalta.com

www.mtajapan.com(日本語)



The Maltese Cross

(マルタ観光局・観光パンフレット)

Vol.4 発行日 2010年10月1日

編集 / 広告 ステップバイステップ インターナショナル
Step by Step International

発行人 遠藤三千雄 Michio Endo (マルタ観光局)

編集人 遠藤真吾 Shingo Endo (マルタ観光局)

編集 荘司未希 Miki Shoji (マルタ観光局)

デザイン/グラフィック 今野憲雄 Norio Konno

イラスト 原孝雄 Takao Hara (hara paintworks)

マップ Malta Tourism Authority www.visitmalta.com

manifest-by-design.com

写真提供 MaltaTourismAuthority www.viewingmalta.com

Air Malta www.airmalta.com

Vince Debono

Alan Grech

制作協力 小林正樹 Masaki Kobayashi

印刷 アグラント株式会社 AGRANT

(本誌掲載の写真・記事・イラスト・地図などの無断転載および複写を禁じます。)

All rights reserved. Reproduction in whole or in part without written permission of the publishers is strictly prohibited.

Hotel British

 ホテル内レストランにて
15ユーロ以上のご利用で5%割引

Spend a minimum of EUR15 per person on food and get 5% discount

お支払いは現金のみ有効

住所: 40 Battery Street, Valletta
電話: (+356) 2122-4730



有効期限: 2011年5月末日



THE **DIPLOMAT** HOTEL

 **1 Free Drink Voucher**

ご宿泊のお客様に限り、チェックインの際にご提示ください
おひとり様/クーポン1枚まで

住所: 173, Tower Road, Sliema Malta
電話: (+356) 2349-7000

有効期限: 2011年5月末日

MERIDIANA WINE ESTATE

 **グラスワイン1杯無料**
One Free Glass of Wine

ワイナリーへはご予約の上お越しください

おひとり様/クーポン1枚まで

住所: Ta Qali Attd 4000
電話: (+356) 2141-5301, 2141-3550
営業時間: 月-金 09:00-16:00

有効期限: 2011年5月末日

JUBILEE FOODS

 ゴゾ店で50ユーロ以上
お買い上げの方に
ゴゾ産天然塩をプレゼント

Purchase €50.00 to receive Gozo Sea Salt gift.

おひとり様/クーポン1枚まで

住所: Pjazza Indipendenza, Victoria, Gozo
電話: (+356) 2155-8921

営業時間: 月-土 9:00-19:00 日 10:00-16:00

有効期限: 2011年5月末日

語学学校 Clubclass Residential Language School



 **一週間無料体験レッスン&ステイ**
Free first week course and accommodation at Clubclass

長期パッケージをお申し込みする前に一週間無料で体験してみてください

おひとり様/クーポン1枚まで

住所: Chelsea Court, Triq L-Imghazel Swieqi SQW
3150, St. Julian's
電話番号: (+356) 2377-2402

有効期限: 2011年5月末日

globalvillage
English Centre Malta

 レッスンと宿泊お申し込みの方には
空港送迎無料

Free return airport transfers when booking a course and accommodation together

おひとり様/クーポン1枚まで

住所: St. George's Street St. Paul's Bay
電話番号: (+356) 2157-3417

有効期限: 2011年5月末日

Chapter One



 **5%割引**
5% Discount

お会計時に
クーポンをご提示ください

住所: 9 Church Street, Saint Julian's
電話番号: (+356) 2138-0000

有効期限: 2011年5月末日

THE WESTIN

DRAGONARA
RESORT
MALTA

The Terrace
RESTAURANT

 The Maltese Cross特典
ウェスティンドラゴナーラホテル内
テラスレストランにて5%割引
5% Discount at the Terrace Restaurant

入店時に提示、他券併用不可

住所: Dragonara Road, St. Julians, STJ 3143 電話: (+356) 2138-1000

有効期限: 2011年5月末日